

令和6年度 神戸女子大学学則

神戸女子大学学則

第1章 目 的

第1条 本学は教育基本法及び学校教育法による大学教育を施し、もって清純高潔にして有能な女子を育成することを目的とする。

2 教育と学術研究の成果を通じて、世界の平和と人類の福祉及び地域社会に貢献する。

3 本学の設置する学部、学科又は課程における人材の育成に関する目的その他教育研究の目的については別に定める。

第1条の2 本学の教育研究水準の向上をはかり、前条の目的を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 前項の点検及び評価に関する事項は、別に定める。

第2章 学部、学科、収容定員及び修業年限

第2条 本学において設置する学部、学科、収容定員及び所在地は次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	3 年 次 編入学定員	収容定員
文 学 部	日本語日本文学科	4 0 5 名		1, 6 2 0 名
	英語英米文学科	6 0 名		2 4 0 名
	国際教養学科	6 0 名		2 4 0 名
	史学科	6 0 名		2 4 0 名
	教育学科	1 6 5 名		6 6 0 名
健康福祉学部	社会福祉学科	1 6 0 名		6 4 0 名
	健康スポーツ栄養学科	8 0 名		3 2 0 名
		8 0 名		3 2 0 名
家政学部	家政学科	2 3 0 名	1 0 名	9 4 0 名
		8 0 名		3 2 0 名
	管理栄養士養成課程	1 5 0 名	1 0 名	6 2 0 名
看護学部		9 0 名		3 6 0 名
	看護学科	9 0 名		3 6 0 名
心理学部		8 0 名		3 2 0 名
	心理学科	8 0 名		3 2 0 名

学 部	所 在 地
文学部 家政学部	神戸市須磨区東須磨青山 2-1
健康福祉学部 看護学部 心理学部	神戸市中央区港島中町 4-7-2

2 本学の健康福祉学部社会福祉学科に、介護福祉士養成課程を置く。この養成課程の履修細則は、別に定める。

3 本学の文学部教育学科に、保育士養成課程を置く。この養成課程の履修細則は、別に定める。

4 本学の家政学部管理栄養士養成課程に、食品衛生管理者及び食品衛生監視員の養成課程を置く。この養成課程の履修細則は、別に定める。

5 本学の家政学部管理栄養士養成課程のクラス数は1学年4クラス、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科のクラス数は1学年2クラスとする。

第3条 本学の修業年限は4年とする。

2 学生は8年を超えて在学することはできない。

- 3 第9条及び第10条の規定により編入学及び再入学を許可された者の修業年限及び在学年数については、別に定める。
- 第3条の2 本学に大学院を置く。
- 2 大学院に関する規則は別に定める。
- 第3条の3 (削除)

第3章 学 年、学 期 及 び 休 業 日

- 第4条 学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 第5条 学年を次の2学期に分ける。
- 前期 4月1日から原則として同年9月30日まで
- 後期 原則として10月1日から翌年3月31日まで
- 第5条の2 授業を行う期間は、試験等の期間を含め、年間35週にわたることを原則とする。
- 第6条 休業日は次のとおりとする。
- (1) 国民の祝日に関する法律に規定する休日
 - (2) 日曜日及び土曜日
 - (3) 本学創立記念日 11月11日
 - (4) 春季、夏季及び冬季休業日に関しては、別に定める本学の学年暦による。
- 2 必要がある場合、前項の休業日を変更し、授業を行うことがある。
- 3 第1項に定めるもののほか、学長は臨時の休業日を定めることができる。

第4章 入 学、編 入 学、再 入 学、転 学 部・転 学 科、休 学、退 学 及 び 除 籍

- 第7条 入学の時期は学年の初めとする。
- 第8条 本学に入学できる者は、女子に限り、次の各号の何れかに該当し、本学の入学者選考に合格した者とする。入学者の選考方法については、別に定める。
- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
 - (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (5) 文部科学大臣の指定した者
 - (6) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者
 - (7) その他大学において相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- 第9条 本学に編入学を志願する者がある場合は、欠員のある場合に限り選考を行い、相当年次に編入学を許可することがある。
- 第9条の2 本学に在学する者で、他の学部・転学部・転学科を願い出る者がある時、又は当該学部内の他の学科に転学科を願い出る者がある時は、選考の上、これを許可することができる。
- 2 転学部及び転学科の取扱いについては、別に定める規則によるものとする。
- 第10条 本学を中途退学した者、又は除籍された者で、再び同一の学部・学科に入学を志願する者がある時は、第8条の規定にかかわらず、選考の上相当年次に再入学を許可することがある。
- 2 前項の規定により入学を許可された者の、既に修得した科目及び単位数の取り扱い並びに在学すべき年次については、学長が決定する。
- 第11条 入学志願者は、所定の入学願書に要項を記入し、出身学校長の作成した最終年次の調査書と入学検定料を添えて提出しなければならない。
- 第12条 入学を許可された者は、誓約書、宣誓書、保証書と入学金その他学納金を添えて所定の期限内に納入しなければならない。
- 第13条 保証人は父母又はこれに準ずる者でなければならない。

- 第14条 学生並びに保証人が住所、氏名を変更し、又はその資格を喪失した場合は、その事由を書いて届出なければならない。
- 第15条 疾病その他やむを得ない事情により休学しようとする者は、所定の手続きにより学長に願い出て、許可を受けなければならない。
- 2 疾病のため修学することが適当でないと認められる者については、学長は休学を命ずることができる。
- 第16条 休学の期間は、通算して2年を超えることができない。
- 2 休学の期間は、第3条第2項の在学年数に算入しない。
- 3 休学に関するその他の事項は、別に定める。
- 第17条 休学期間中にその理由が消滅した場合は、学長の許可を得て復学することができる。
- 2 復学に関するその他の事項は、別に定める。
- 第18条 退学しようとする者は、所定の手続きにより願い出て学長の許可を受けなければならない。
- 2 退学に関するその他の事項は、別に定める。
- 第19条 次の各号の一に該当する者は、学長が除籍する。なお、除籍に関するその他の事項は別に定める。
- (1) 第3条第2項に定める在学年限を超えた者
- (2) 第16条第1項に定める休学の期間を超えてなお修学できない者
- (3) 授業料等の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
- (4) 長期間にわたり行方不明の者

第5章 教育課程及び履修方法

- 第20条 授業科目を分けて全学共通教養科目及び専門科目とする。
- 2 授業科目の種類、単位数等は別記のとおりとする。
- 3 別記に掲げる科目のほか、臨時に授業科目を開設することがある。この科目の種類、取扱い、単位数等は開設の時に定める。
- 第21条 前条に定めるもののほか、教職に関する科目及び学芸員等に関する科目を置く。
- 2 授業科目の種類、単位数等は別記のとおりとする。
- 第22条 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。
- (1) 講義及び演習については、15時間の授業をもって1単位とする。ただし、演習については、教育上必要があると認める場合には、30時間の授業をもって1単位とすることができる。
- (2) 実験、実習及び実技については、30時間の授業をもって1単位とする。ただし、教育上必要があると認める場合には、45時間の授業をもって1単位とすることができる。
- (3) 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち2以上の方法の併用により行う場合については、その組み合わせに応じ、別に定める時間の授業をもって1単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。
- 第22条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。
- 2 本学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
- 3 本学は、第1項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。
- 4 本学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、第1項の授業の一部を、校舎及び

附属施設以外の場所で行うことができる。

第23条 学生は、毎学年度の初めに開講表によって、履修しようとする授業科目を学長に届出なければならない。

2 1年間に登録できる単位数の上限については、別に定める。

第24条 他学部 of 科目を履修しようとする者は、所属学部長を経てその学部長の許可を受けなければならない。

第25条 教育上有益と認めるときは、他の大学（外国の大学を含む。）、専門職大学又は短期大学との協議に基づき、学生に当該大学、専門職大学又は短期大学の授業科目を履修させることがある。

第25条の2 教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に他の大学、専門職大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で本学における授業科目について修得したものとみなすことができる。

第25条の3 教育上有益と認めるときは、文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、別に定めるところにより、単位を与えることができる。

第25条の4 第25条から前条までの規定により履修した授業科目について修得した単位は、合わせて60単位を超えない範囲内で本学において修得したものとみなすことができる。

第25条の5 編入学を許可された者が、本学に入学する前に他の大学、専門職大学又は短期大学において履修した単位は、教育上有益と認めるときは、一定の範囲で、本学の当該学科・当該課程において修得したものとみなすことができる。

第25条の6 転学部・転学科で入学を許可された者の既修得単位は、教育上有益と認めるときは、一定の範囲で、当該学科・当該課程において修得したものとみなすことができる。

第25条の7 編入学を許可された者の単位認定については、別に定める「編入学に関する単位認定等取扱い規程」によるものとする。

第26条 単位修得の認定は筆記試験、レポート試験、実験・実習、課題・作品提出、受講態度等担当教員が授業計画書（シラバス）に示した方法により総合的に行って評価した最終評価による。

第27条 （削除）

第28条 授業科目を履修しその最終評価に合格した者には、所定の単位を与える。

第29条 成績評価は100点を最高とし、60点以上を合格とする。評価は秀、優、良、可、不可をもって表し、可以上を合格とする。

第6章 卒 業 等

第30条 本学を卒業するためには、第3条に規定する修業年限以上在学し、124単位以上を修得しなければならない。

第31条 本学に第3条に規定する修業年限以上在学し、所定の単位数を修得した者には、学長が卒業を認定する。

2 学長は、卒業を認定した者に対して学位記を授与する。

第32条 前条による卒業者に、学士の学位を授与する。

2 前項の学士の学位に付与する専攻分野の名称については、学位規程の定めるところによる。

第33条 本学において取得することができる資格及び免許状の種類は次のとおりとする。

文 学 部

日本語日本文学科

中学校教諭一種免許状（国語）

高等学校教諭一種免許状（国語）

司書 学校図書館司書教諭

英語英米文学科

中学校教諭一種免許状（英語）

高等学校教諭一種免許状（英語）

司書 学校図書館司書教諭

国際教養学科

中学校教諭一種免許状（英語）

高等学校教諭一種免許状（英語）

史 学 科	中学校教諭一種免許状（社会） 司書 学校図書館司書教諭 国際ボランティア実務士 中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）（公民） 学芸員
教 育 学 科	司書 学校図書館司書教諭 小学校教諭一種免許状 幼稚園教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状（英語） 保育士 学校図書館司書教諭
健康福祉学部 社会福祉学科	社会福祉士受験資格 社会福祉主事任用資格等 精神保健福祉士受験資格 介護福祉士受験資格
健康スポーツ栄養学科	中学校教諭一種免許状（保健体育） 高等学校教諭一種免許状（保健体育） 栄養士 栄養教諭二種免許状
家 政 学 部 家政学科	中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） 司書 学校図書館司書教諭 中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） 栄養教諭一種免許状 栄養士、管理栄養士受験資格、食品衛生管理者任用資格（編入学生を除く） 食品衛生監視員任用資格（編入学生を除く） フードスペシャリスト受験資格
管理栄養士養成課程	
看 護 学 部 看護学科	養護教諭一種免許状 看護師国家試験受験資格 保健師国家試験受験資格 助産師国家試験受験資格
心 理 学 部 心理学科	情報処理士 上級情報処理士

- 2 前項に定める社会福祉士受験資格取得にかかる履修細則は別に定める。
- 3 第1項に定める精神保健福祉士受験資格取得にかかる履修細則は別に定める。
- 4 第1項に定める保健師国家試験受験資格取得にかかる履修細則は別に定める。
- 5 第1項に定める助産師国家試験受験資格取得にかかる履修細則は別に定める。

第7章 入 学 検 定 料 及 び 学 納 金

第34条 入学検定料は、35,000円とする。ただし、大学入学共通テストを利用する場合の入学検定料は15,000円とする。また、併願出願、同時出願した場合は検定料割引制度が適用される。

第34条の2 学納金は、入学金、授業料、教育・施設充実費、実習費とし、別表1に定める額とする。ただし、

- (1) 本学、神戸女子短期大学、神戸女子大学瀬戸短期大学を卒業後、他学科、課程に入学する者の入学金は半額とする。
 - (2) 本学を中途退学した者、又は除籍された者が再び本学に入学する場合の入学金は、修業年限が2年以下となる場合に限り半額とする。
 - (3) 学長が特に必要と認めた場合は、学納金を減額又は免除することができる。
- 第35条 授業料及び教育・施設充実費（以下「授業料等」という。）は、前・後期に分けて所定の期日までに納入しなければならない。
- 2 実習費は、実習時期に応じて納入するものとする。
- 第36条 学期の途中で退学した者の当該学期分の授業料等は徴収する。
- 2 停学期間中の授業料等は徴収する。
- 第37条 休学を許可され、または命じられた者については、休学期間中の授業料等は免除されるが、休学中の在籍料として半期単位で6万円を納入しなければならない。
- 第38条 学期の中途において復学した者は、復学した月から当該学期末までの授業料等を復学した月に納入しなければならない。
- 第38条の2 編入学又は再入学した者の授業料等については、編入又は再入学した当該学年の授業料等の額とする。
- 2 神戸女子短期大学から編入学した者の入学金については、編入した当該学年の額を適用し、これを半額免除する。
- 第39条 納入した入学検定料、入学金、授業料等は、一切返還しない。

第8章 教 職 員 組 織

- 第40条 本学に学長、学部長、教授、准教授、助教、助手、事務職員を置く。
- 2 本学に前項のほか、副学長、講師、技術職員及びその他必要な職員を置くことができる。

第9章 教 授 会

- 第41条 本学に全学教授会及び学部教授会を置く。
- 第42条 全学教授会は、学長、副学長、教授、准教授、助教、講師をもって組織する。
- 2 前項の規定にかかわらず、必要に応じて職員の出席を求めることがある。
 - 3 全学教授会は、教育研究に関することについて、学長の求めに応じ、意見を述べるものとする。
 - 4 全学教授会は、学長が必要と認めたとき、これを招集する。
 - 5 全学教授会に関する規程は、別に定める。
- 第43条 学部教授会は、学部長、教授、准教授、助教、講師をもって組織する。
- 2 学部教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。
 - (1) 学生の入学、卒業及び課程の修了
 - (2) 学位の授与
 - (3) 前2号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、学部教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
 - 3 学部教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長その他の教授会が置かれる組織の長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する次に掲げる事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。
 - (1) 授業に関する事項
 - (2) 学生の褒賞に関する事項
 - (3) 学生の試験に関する事項
 - (4) 学生の厚生・補導に関する事項
 - (5) 科目等履修生、聴講生、研究生、単位互換生及び外国人留学生に関する事項
 - (6) 諸規程の制定及び改廃に関する事項
 - (7) その他の教育・研究に関する重要な事項

- 4 学部教授会に関する規程は別に定める。
第44条 削除

第10章 科目等履修生、聴講生、研究生、単位互換生及び外国人留学生

- 第45条 本学に科目等履修生制度を設ける。
第45条の2 本学に研究生制度を設ける。
2 研究生の取扱いについては別に定める規程によるものとする。
第45条の3 本学に単位互換生制度を設ける。
2 単位互換生の取扱いについては別に定める規程によるものとする。
第46条 本学の授業科目の履修を希望する者は、本学の入学資格（本則第8条）に基づいて選考し、本学の授業にさしつかえのない範囲においてこれを許可する。
第47条 科目等履修生を志願する者は、本学所定の願書に要項を記入の上、履修検定料を添え願書を提出して学長の許可を得なければならない。
2 前項により履修を許可された者は、履修科目について別に定める授業料を納入しなければならない。
第48条 科目等履修生として許可した者には科目等履修生証を交付する。
第49条 科目等履修生に関するその他の規程は別に定める。
第49条の2 本学の授業科目の聴講を願い出る者がある時は、これを聴講生として許可することができる。
2 その他の聴講生に関する事項は、科目等履修生規程に準ずる。ただし、授業料は、科目等履修生の2分の1とする。
第50条 次の各号の一に該当する場合は、履修許可を取り消すことがある。
(1) 正当な理由なくして出欠常なき場合
(2) 他の学生に迷惑を及ぼす場合
第51条 科目等履修生に対し、試験の上単位を与えることができる。
第52条 科目等履修生に関するその他の事項は本則を準用する。
第53条 本学に委託生及び外国人留学生制度を置く。
2 外国人留学生に関する規程は別に定める。

第11章 図 書 館

- 第54条 本学に図書館を置く。
2 図書館に関する規則は別に定める。

第12章 厚 生 施 設

- 第55条 本学に学生寮及び保健室を置く。
2 学生寮及び保健室の規程は別に定める。

第13章 賞 罰

- 第56条 人物、学業ともに優秀であつて、技術卓越な者は、これを褒賞することがある。
第57条 本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する言動がある者に対しては、学長がこれを懲戒する。
2 前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。
3 前項の退学は、次の各号の一に該当する学生に対して行う。
(1) 学業劣等若しくは疾病により成業の見込みがないと認められた者
(2) 性行不良で改善の見込みがないと認められた者
(3) 正当な理由なく出欠席が定まらない者
(4) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者
4 懲戒に関するその他の事項は、別に定める。

附 則

この学則は、昭和41年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和42年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和43年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和44年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和45年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和51年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和55年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

第1条 この学則は、平成3年4月1日から施行する。ただし、第33条中史学科の高等学校教諭一種免許状（地理歴史）、高等学校教諭一種免許状（公民）の取得については平成2年度入学生から適用する。

(期限付入学定員)

第2条 この学則の施行日から平成12年3月31日までの9年間の各学部各学科の定員については、第2条に定める定員にかかわらず、次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員
文 学 部	文 学 科	500名
	(国文学専攻)	200名
	(英文学専攻)	(100名)
	史 学 科	(100名)
	教 育 学 科	100名
家政学部		200名
	家 政 学 科	120名
	管理栄養士養成課程	80名

附 則

(施行期日)

第1条 この学則は、平成3年9月19日から施行し、平成3年7月1日から適用する。

附 則

この学則は、平成4年5月14日から施行する。

附 則

この学則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成6年5月12日から施行し、平成7年度入学生から適用する。

(授業料の改訂)

附 則

この学則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

第1条 この学則は平成8年4月1日から施行する。

(期限付入学定員)

第2条 附則18第2条に定める表中、文学部「500名」とあるのを「450名」に、「教育学科200名」を「150名」に改める。

附 則

この学則は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成9年10月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成10年4月1日から施行する。ただし、第34条の2の規定は、平成10年度入学生から適用する。

附 則

(施行期日)

第1条 この学則は、平成12年4月1日から施行する。

(期限付入学定員)

第2条 この学則の施行日から平成17年3月31日までの5年間の各学部各学科の入学定員については、第2条に定める入学定員にかかわらず、次のとおりとする。

学 部	学 科	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
文 学 部		573名	561名	549名	537名	525名
	文 学 科	180名	175名	170名	165名	160名
	(国 文 学 専 攻)	(88名)	(86名)	(84名)	(82名)	(80名)
	(英 文 学 専 攻)	(92名)	(89名)	(86名)	(83名)	(80名)
	史 学 科	88名	86名	84名	82名	80名
	教 育 学 科	185名	180名	175名	170名	165名
	社 会 福 祉 学 科	120名	120名	120名	120名	120名

家政学部		244名	238名	232名	226名	220名
	家政学科	144名	138名	132名	126名	120名
	管理栄養士養成課程	100名	100名	100名	100名	100名

附 則

この学則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

第1条 この学則は、平成16年4月1日から施行する。

第2条 この学則の施行日から平成20年3月31日までの4年間の各学部学科の収容定員については、第2条に定める収容定員にかかわらず、次のとおりとする。

学 部	学 科	16年度	17年度	18年度	19年度
文 学 部	文 学 科	2,100名	2,100名	2,100名	2,100名
	(国文学専攻)	640名	640名	640名	640名
	(英文学専攻)	(320名)	(320名)	(320名)	(320名)
	(英文学専攻)	(320名)	(320名)	(320名)	(320名)
	史 学 科	320名	320名	320名	320名
	教育学科	660名	660名	660名	660名
家政学部	社会福祉学科	480名	480名	480名	480名
	家政学科	880名	880名	900名	920名
	管理栄養士養成課程	440名	400名	360名	320名
		440名	480名	540名	600名

附 則

この学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

第1条 この学則は、平成18年4月1日から施行する。

第2条 この学則の施行日から平成22年3月31日までの4年間の各学部学科の収容定員については、第2条に定める収容定員にかかわらず、次のとおりとする。

学 部	学 科	18年度	19年度	20年度	21年度
文 学 部	文 学 科	1,940名	1,780名	1,620名	1,460名
	(国文学専攻)	480名	320名	160名	0名
	(英文学専攻)	(240名)	(160名)	(80名)	(0名)
	(英文学専攻)	(240名)	(160名)	(80名)	(0名)
	日本語日本文学科	60名	120名	180名	240名
	英語英米文学科	40名	80名	120名	160名
	神戸国際教養学科	40名	80名	120名	160名
	史 学 科	300名	280名	260名	240名
	教育学科	660名	660名	660名	660名
	社会福祉学科	360名	240名	120名	0名
健康福祉学部	健康福祉学科	160名	320名	480名	640名
		160名	320名	480名	640名
家政学部	家政学科	900名	920名	920名	920名
	管理栄養士養成課程	360名	320名	320名	320名
		540名	600名	600名	600名

以下の履修細則はこの学則の施行日から平成22年3月31日までの4年間は、次のとおりとする。

2 本学の健康福祉学部健康福祉学科に、健康・介護福祉コースを置き、介護福祉士養成課程とする。この養成課程の履修細則は、別に定める。

3 本学の健康福祉学部健康福祉学科に、子ども家庭福祉コースを置き、保育士養成課程とする。この養成課程の履修細則は、別に定める。

第3条 この学則の施行日から平成21年3月31日までの3年間の文学部各学科・専攻において取得することができる資格及び免許状の種類は、第33条に定める資格及び免許状の種類にかかわらず、次のとおりとする。

文 学 部

文学部国文学専攻

中学校教諭一種免許状（国語）
高等学校教諭一種免許状（国語）
司書 学校図書館司書教諭

日本語日本文学科

中学校教諭一種免許状（国語）
高等学校教諭一種免許状（国語）
司書 学校図書館司書教諭

文学部英文学専攻

中学校教諭一種免許状（英語）
高等学校教諭一種免許状（英語）
司書 学校図書館司書教諭

英語英米文学科

中学校教諭一種免許状（英語）
高等学校教諭一種免許状（英語）
司書 学校図書館司書教諭

史 学 科

中学校教諭一種免許状（社会）
高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
学芸員

教 育 学 科

司書 学校図書館司書教諭
小学校教諭一種免許状
幼稚園教諭一種免許状
社会教育主事（補）
保育士（平成18年度以降入学生）
レクリエーション・インストラクター

社会福祉学科

司書 学校図書館司書教諭
高等学校教諭一種免許状（福祉）
社会福祉士受験資格
社会福祉主事任用資格等
福祉レクリエーション・ワーカー
精神保健福祉士受験資格
保育士

健康福祉学部

健康福祉学科

高等学校教諭一種免許状（福祉）
社会福祉士受験資格
社会福祉主事任用資格等
福祉レクリエーション・ワーカー
精神保健福祉士受験資格
保育士
介護福祉士受験資格
園芸療法士

家 政 学 部

家政学科

中学校教諭一種免許状（家庭）
高等学校教諭一種免許状（家庭）
栄養士
司書 学校図書館司書教諭
フードスペシャリスト受験資格

管理栄養士養成課程

中学校教諭一種免許状（家庭）
 高等学校教諭一種免許状（家庭）
 栄養教諭一種免許状
 栄養士・管理栄養士受験資格、食品衛生管理者任用
 資格（編入学生を除く）
 食品衛生監視員任用資格（編入学生を除く）
 学校図書館司書教諭
 フードスペシャリスト受験資格

附 則

第1条 この学則は、平成19年4月1日から施行する。

第2条 この学則の施行日から平成22年3月31日までの3年間の各学科・専攻において
 取得することができる資格及び免許状の種類は、第33条に定める資格及び免許状の種類
 にかかわらず、次のとおりとする。

文 学 部

文学部国文学専攻

中学校教諭一種免許状（国語）
 高等学校教諭一種免許状（国語）
 司書 学校図書館司書教諭

日本語日本文学科

中学校教諭一種免許状（国語）
 高等学校教諭一種免許状（国語）
 司書 学校図書館司書教諭

文学部英文学専攻

中学校教諭一種免許状（英語）
 高等学校教諭一種免許状（英語）
 司書 学校図書館司書教諭

英語英米文学科

中学校教諭一種免許状（英語）
 高等学校教諭一種免許状（英語）
 司書 学校図書館司書教諭

神戸国際教養学科

中学校教諭一種免許状（英語）
 高等学校教諭一種免許状（英語）
 司書 学校図書館司書教諭

史 学 科

中学校教諭一種免許状（社会）
 国際ボランティア実務士
 中学校教諭一種免許状（社会）
 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
 学芸員

教 育 学 科

司書 学校図書館司書教諭
 小学校教諭一種免許状
 幼稚園教諭一種免許状
 社会教育主事（補）
 保育士

社会福祉学科

レクリエーション・インストラクター
 司書 学校図書館司書教諭
 高等学校教諭一種免許状（福祉）
 社会福祉士受験資格
 社会福祉主事任用資格等
 福祉レクリエーション・ワーカー
 精神保健福祉士受験資格
 保育士

健康福祉学部

健康福祉学科

高等学校教諭一種免許状（福祉）
 社会福祉士受験資格
 社会福祉主事任用資格等

	福祉レクリエーション・ワーカー 精神保健福祉士受験資格 保育士 介護福祉士受験資格 園芸療法士
家 政 学 部	
家政学科	中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） 司書 学校図書館司書教諭 中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） 栄養教諭一種免許状 栄養士、管理栄養士受験資格、食品衛生管理者任用資格（編入学生を除く） 食品衛生監視員任用資格（編入学生を除く） 学校図書館司書教諭 フードスペシャリスト受験資格
管理栄養士養成課程	
附 則	
第1条	この学則は、平成20年4月1日から施行する。
第2条	この学則の施行日から平成23年3月31日までの3年間の各学科・専攻において 取得することができる資格及び免許状の種類は、第33条に定める資格及び免許状の種類 にかかわらず、次のとおりとする。
文 学 部	
文学科国文学専攻	中学校教諭一種免許状（国語） 高等学校教諭一種免許状（国語） 司書 学校図書館司書教諭
日本語日本文学科	中学校教諭一種免許状（国語） 高等学校教諭一種免許状（国語） 司書 学校図書館司書教諭
文学科英文学専攻	中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語） 司書 学校図書館司書教諭
英語英米文学科	中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語） 司書 学校図書館司書教諭
神戸国際教養学科	中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語） 司書 学校図書館司書教諭 中学校教諭一種免許状（社会） 国際ボランティア実務士
史 学 科	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史） 学芸員 司書 学校図書館司書教諭
教 育 学 科	小学校教諭一種免許状 幼稚園教諭一種免許状 社会教育主事（補） 保育士 レクリエーション・インストラクター 司書 学校図書館司書教諭

社会福祉学科	高等学校教諭一種免許状（福祉） 社会福祉士受験資格 社会福祉主事任用資格等 福祉レクリエーション・ワーカー 精神保健福祉士受験資格 保育士
健康福祉学部 健康福祉学科	高等学校教諭一種免許状（福祉） 社会福祉士受験資格 社会福祉主事任用資格等 福祉レクリエーション・ワーカー 精神保健福祉士受験資格 保育士 介護福祉士受験資格 園芸療法士
家政学部 家政学科	中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） 司書 学校図書館司書教諭 中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） 栄養教諭一種免許状 栄養士、管理栄養士受験資格、食品衛生管理者任用 資格（編入学生を除く） 食品衛生監視員任用資格（編入学生を除く） 学校図書館司書教諭 フードスペシャリスト受験資格
管理栄養士養成課程	

附 則

第1条 この学則は、平成21年4月1日から施行する。

第2条 この学則の施行日から平成25年3月31日までの4年間の各学部学科の収容定員については、第2条に定める収容定員にかかわらず、次のとおりとする。

学 部	学 科	21年度	22年度	23年度	24年度
文 学 部	日本語日本文学科	1,480名	1,500名	1,520名	1,540名
	英語英米文学科	240名	240名	240名	240名
	英語英米文学科	180名	200名	220名	240名
	神戸国際教養学科	160名	160名	160名	160名
	史 学 科	240名	240名	240名	240名
	教育学科	660名	660名	660名	660名
健康福祉学部	健康福祉学科	620名	600名	580名	560名
	健康福祉学科	480名	320名	160名	0名
	社会福祉学科	80名	160名	240名	320名
	健康スポーツ栄養学科	60名	120名	180名	240名
家政学部	家政学科	920名	920名	920名	920名
	家政学科	320名	320名	320名	320名
	管理栄養士養成課程	600名	600名	600名	600名

第3条 この学則の施行日から平成24年3月31日までの3年間の健康福祉学部各学科において取得することができる資格及び免許状の種類は、第33条に定める資格及び免許状の種類にかかわらず、この学則の次のとおりとする。

文 学 部 日本語日本文学科	中学校教諭一種免許状（国語）
-------------------	----------------

英語英米文学科	高等学校教諭一種免許状（国語） 司書 学校図書館司書教諭 中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語） 司書 学校図書館司書教諭
神戸国際教養学科	中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語） 中学校教諭一種免許状（社会） 司書 学校図書館司書教諭
史 学 科	国際ボランティア実務士 中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史） 学芸員
教 育 学 科	司書 学校図書館司書教諭 小学校教諭一種免許状 幼稚園教諭一種免許状 保育士 レクリエーション・インストラクター 司書 学校図書館司書教諭
健康福祉学部 健康福祉学科	高等学校教諭一種免許状（福祉） 社会福祉士受験資格 社会福祉主事任用資格等 福祉レクリエーション・ワーカー 精神保健福祉士受験資格 保育士 介護福祉士 園芸療法士
社会福祉学科	社会福祉士受験資格 社会福祉主事任用資格等 精神保健福祉士受験資格 介護福祉士受験資格
健康スポーツ栄養学科	栄養士 栄養教諭二種免許状 フードスペシャリスト受験資格
家 政 学 部 家政学科	中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） 司書 学校図書館司書教諭 中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭）
管理栄養士養成課程	栄養教諭一種免許状 栄養士、管理栄養士受験資格、食品衛生管理者任用資格（編入学生を除く） 食品衛生監視員任用資格（編入学生を除く） 学校図書館司書教諭 フードスペシャリスト受験資格

附 則

第1条 この学則は、平成22年4月1日から施行する。

第2条 この学則の施行日から平成25年3月31日までの3年間の家政学部管理栄養士養成課程において取得することができる資格及び免許状の種類は、第33条に定める資格及び免許状の種類にかかわらず、次のとおりとする。

家 政 学 部

管理栄養士養成課程

中学校教諭一種免許状（家庭）

高等学校教諭一種免許状（家庭）

栄養教諭一種免許状

栄養士、管理栄養士受験資格、食品衛生管理者任用資格（編入学生を除く）

食品衛生監視員任用資格（編入学生を除く）

学校図書館司書教諭

フードスペシャリスト受験資格

附 則

第1条 この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

第1条 この学則は、平成25年4月1日から施行する。

第2条 この学則の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。

附 則

第1条 この学則は、平成26年4月1日から施行する。

第2条 この学則の施行前に在学する学生の成績評価は、100点を最高とし、60点以上を合格とする。評価は優、良、可、不可をもって表し、可以上を合格とする。

附 則

第1条 この学則は、平成27年4月1日から施行する。

第2条 この学則の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。

第3条 別表1（34条の2）学納金 「臨地実習 管理栄養士養成課程」の実習費は、平成27年度以前入学生は、従前どおり、35,000円とする。

附 則

第1条 この学則は、平成28年4月1日から施行する。

第2条 この学則の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。

附 則

第1条 この学則は、平成29年4月1日から施行する。

第2条 第34条の入学検定料については、平成29年度入学試験から適用する

第3条 この学則の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。

第4条 この学則の施行日から平成33年3月31日までの4年間の各学部学科の収容定員については、第2条に定める収容定員にかかわらず、次のとおりとする。

学 部	学 科	29年度	30年度	31年度	32年度
文学部	日本語日本文学科	1,540名	1,540名	1,540名	1,540名
	英語英米文学科	240名	240名	240名	240名
	神戸国際教養学科	240名	240名	240名	240名
	神戸国際教養学科	160名	160名	160名	160名
	史 学 科	240名	240名	240名	240名
	教育学科	240名	240名	240名	240名
健康福祉学部	社会福祉学科	580名	600名	620名	640名
	健康スポーツ栄養学科	320名	320名	320名	320名
	健康スポーツ栄養学科	260名	280名	300名	320名
家政学部	家政学科	920名	920名	930名	940名
	家政学科	320名	320名	320名	320名
	管理栄養士養成課程	600名	600名	610名	620名

看護学部	看護学科	240名 240名	320名 320名	320名 320名	320名 320名
------	------	--------------	--------------	--------------	--------------

附 則

第1条 この学則は、平成30年4月1日から施行する。(学科名称の変更に係る経過措置等)

第2条 神戸国際教養学科は、改正後の学則第2条、第33条、及び第34条の2に定める別表1の規定にかかわらず、平成30年3月31日に当該学科に在籍する者が当該学科から在籍しなくなるまでの間存続するものとし、その間在籍する者においては従前のおりとする。

第3条 この学則の施行日から、平成34年3月31日までの4年間、文学部国際教養学科及び神戸国際教養学科の入学定員及び収容定員については、本文第2条の規定にかかわらず次のとおりとする。

学科	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
神戸国際教養学科	0名	120名	0名	80名	0名	40名	0名	0名
国際教養学科	40名	40名	40名	80名	40名	120名	40名	160名

附 則

第1条 この学則は、平成31年4月1日から施行する。

第2条 この学則の施行日から、平成34年3月31日までの3年間、看護学部看護学科の収容定員については、本文第2条の規定にかかわらず次のとおりとする。

学科	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	収容定員	収容定員	収容定員
看護学科	330名	340名	350名

附 則

第1条 この学則は、令和2年4月1日から施行する。

第2条 この学則の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。ただし、平成31年度に入学した学生の改正前の表「文学部 教育学科」に規定する授業科目「小学校基礎演習」及び「幼児教育基礎演習」については、改正後の表「文学部教育学科 教育課程」の「コース発展科目群」に規定する同授業科目の履修方法を適用する。

第3条 この学則の施行日から令和5年3月31日までの3年間の文学部教育学科及び健康福祉学部健康スポーツ栄養学科において取得できる資格及び免許状の種類は、第33条に定める資格及び免許状の種類にかかわらず、次のとおりとする。

文 学 部
教 育 学 科

小学校教諭一種免許状
幼稚園教諭一種免許状
保育士
レクリエーション・インストラクター
司書 学校図書館司書教諭

健康福祉学部
健康スポーツ栄養学科

栄養士
栄養教諭二種免許状
フードスペシャリスト受験資格

- 附 則
- 第1条 この学則は、令和3年4月1日から施行する。
- 第2条 この学則の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。ただし、第34条に規定する入学検定料は、令和2年度から適用する。
- 第3条 この学則の施行日から、令和7年3月31日までの4年間、文学部国際教養学科の入学定員及び収容定員については、本文第2条の規定にかかわらず次のとおりとする。

学 部	学 科	3年度	4年度	5年度	6年度
文学部		1, 560名	1, 580名	1, 600名	1, 620名
	日本語日本文学科	240名	240名	240名	240名
	英語英米文学科	240名	240名	240名	240名
	国際教養学科	180名	200名	220名	240名
	史 学 科	240名	240名	240名	240名
	教育学科	660名	660名	660名	660名

- 附 則
- 第1条 この学則は、令和4年4月1日から施行する。
- 第2条 この学則の施行前に在学する学生については、第25条、第25条2、第25条の5、第37条を除き、なお、従前の例による。

附則

この学則は、令和5年4月1日から施行する。

- 附則
- 第1条 この学則は、令和6年4月1日から施行する。
- 第2条 この学則の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。

別表1（第34条の2）学納金 令和6年4月1日より施行

入学金	文学部 家政学部 健康福祉学部 看護学部 心理学部	200,000円
授業料（年額）	文学部 家政学部 健康福祉学部 心理学部	850,000円
	看護学部	1,000,000円
教育・施設 充実費（年額）	文学部 日本語日本文学科 英語英米文学科 国際教養学科 史学科	220,000円 (2年次以降 260,000円)
	文学部 教育学科	290,000円 (2年次以降 340,000円)
	健康福祉学部 社会福祉学科	290,000円 (2年次以降 370,000円)

	健康スポーツ栄養学科	350,000円 (2年次以降 410,000円)
	家政学部 家政学科	330,000円 (2年次以降 390,000円)
	管理栄養士養成課程	370,000円 (2年次以降 440,000円)
	看護学部 看護学科	600,000円 (2年次以降 700,000円)
	心理学部 心理学科	290,000円 (2年次以降 340,000円)
実習費 (学外実習費)	博物館実習 史学科	5,000円
	教育実習 教育学科	(幼免) (※1) 8,000円 (小免) (※1) 8,000円 (中免) (※1) 8,000円
	〃 その他の学科	(※1) 8,000円
	養護実習 看護学科	(※1) 8,000円
	栄養教育実習 管理栄養士養成課程 健康スポーツ栄養学科	(※1) 8,000円
	介護等体験	11,000円
	保育士実習 教育学科	50,000円
	社会福祉士実習 社会福祉学科	(※2) 65,000円
	精神保健福祉士実習 社会福祉学科	56,000円
	介護福祉士実習 社会福祉学科	100,000円
	(栄養) 校外実習 健康スポーツ栄養学科	10,000円
	臨地実習 管理栄養士養成課程	60,000円
	〃 看護学科	(保健師) 50,000円 (助産師) 300,000円
	臨床心理実習 心理学科	5,000円 (実習年度毎) (※3)

※1 実習委託先への「実習委託費」の支払いがある場合は、「5,000円/週」を基本額とし別途徴収する。

※2 「ソーシャルワーク実習Ⅲ」又は「介護福祉実習Ⅰ（老人保健施設）」若しくは「介護福祉実習Ⅲ（老人福祉施設）」の履修者については、「社会福祉士実習」の実習費は50,000円とする。

※3 実習委託先から「実習委託費」の請求がある場合は、請求金額を別途徴収する。

上記別表1に示した費用の他に、教材費等の実費を別途徴収することがある。

区分		授業科目	単 位				備考	区分	授業科目	単 位				備考
			必修	選択	選択	自由				必修	選択	選択	自由	
基幹科目	基礎	基礎Ⅰ			2			ウ エ ル ネ ス 科 目	基礎トレーニング スポーツと健康の科学 スポーツ実技Ⅰ（バドミントン） スポーツ実技Ⅱ（バレーボール） スポーツ実技Ⅲ（卓球） スポーツ実技Ⅳ（テニス） スポーツ実技Ⅴ（学外）			1		
		基礎Ⅱ			2							2		
	基礎Ⅲ			2							1			
女性	基礎Ⅳ			2						1				
	女性Ⅰ			2						1				
	女性Ⅱ			2						1				
	女性Ⅲ			2				1						
地域	女性Ⅳ			2				1						
	神戸学 地域学習			2										
語学科目（世界の言語）	英語	英語Ⅰ－１		1 1			一 般 科 目	人 と 思 想 人 と 間 の 行 動 心 理 言 葉 と 文 学 歴 史 現 代 社 会 数 学 自 然 と 環 境 芸 術 教 養 総 合 科 目 演 習 科 目	哲学 思想 宗教 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 心とからだの健康 言葉と文学Ⅰ 言葉と文学Ⅱ 言葉と文学Ⅲ 言葉と文学Ⅳ 歴史Ⅰ 歴史Ⅱ 歴史Ⅲ 日本国憲法 現代社会Ⅰ 現代社会Ⅱ 現代社会Ⅲ 現代社会Ⅳ 現代社会Ⅴ 数学Ⅰ 数学Ⅱ 自然と環境Ⅰ 自然と環境Ⅱ 自然と環境Ⅲ 自然と環境Ⅳ 衣・食・住Ⅰ 衣・食・住Ⅱ 芸術Ⅰ 芸術Ⅱ 芸術Ⅲ 教養総合Ⅰ 教養総合Ⅱ 教養演習Ⅰ 教養演習Ⅱ			2		
		英語Ⅰ－２												
		英語Ⅱ－１		1										
		英語Ⅱ－２		1										
		外国語コミュニケーションⅠ		1										
		外国語コミュニケーションⅡ		1										
		教養英語Ⅰ－１		1										
		教養英語Ⅰ－２		1										
		教養英語Ⅱ－１		1										
	教養英語Ⅱ－２		1											
	初習言語	ドイツ語Ⅰ－１		1 1 2										
		ドイツ語Ⅰ－２												
		ドイツ語Ⅰ（速習）												
		ドイツ語Ⅱ（速習）			2									
		フランス語Ⅰ－１		1 1 2										
		フランス語Ⅰ－２												
		フランス語Ⅰ（速習）												
		フランス語Ⅱ（速習）			2									
		中国語Ⅰ－１		1 1 2										
		中国語Ⅰ－２												
中国語Ⅰ（速習）														
中国語Ⅱ（速習）		2												
中国語会話Ⅰ		1												
中国語会話Ⅱ		1												
中国語講読Ⅰ		1												
中国語講読Ⅱ		1												
	朝鮮語Ⅰ－１		1 1 2											
	朝鮮語Ⅰ－２													
	朝鮮語Ⅰ（速習）													
	朝鮮語Ⅱ（速習）			2										
	朝鮮語会話Ⅰ		1											
	朝鮮語会話Ⅱ		1											
	朝鮮語講読Ⅰ		1											
	朝鮮語講読Ⅱ		1											
	イタリア語Ⅰ－１		1 1 2											
	イタリア語Ⅰ－２													
	イタリア語Ⅰ（速習）													
	イタリア語Ⅱ（速習）			2										
情報科目	情報△ 情報Ｂ			2 2										
全学共通教養科目の卒業要件単位数は、各学部・学科において別に定める。														

区分		授業科目	単 位				備考	区分	授業科目	単 位				備考			
			必修	選択	必修	選択				自由	必修	選択	必修		選択	自由	
基幹科目	基礎	基礎Ⅰ 基礎Ⅱ 基礎Ⅲ			2 2 2			人 と 思 想	哲学 宗教			2 2					
	女性	女性Ⅰ 女性Ⅱ 女性Ⅲ 女性Ⅳ			2 2 2 2				心理学Ⅰ 心とからだの健康			2 2					
	地域	神戸学 地域学習			2 2				言葉と文学Ⅰ 言葉と文学Ⅱ 言葉と文学Ⅲ 手話Ⅰ 手話Ⅱ			2 2 2 2 2					
語学科目（世界の言語）	英語	英語Ⅰ－１ 英語Ⅰ－２ 英語Ⅱ－１ 英語Ⅱ－２ 外国語コミュニケーションⅠ 外国語コミュニケーションⅡ 教養英語Ⅰ－１ 教養英語Ⅰ－２ 教養英語Ⅱ－１ 教養英語Ⅱ－２		1 1	1 1 1 1 1 1 1 1			一 般 科 目	歴史	歴史Ⅰ 歴史Ⅱ 歴史Ⅲ			2 2 2				
	初習言語	ドイツ語Ⅰ－１ ドイツ語Ⅰ－２ フランス語Ⅰ－１ フランス語Ⅰ－２ 中国語Ⅰ－１ 中国語Ⅰ－２ 中国語会話Ⅰ 中国語講読Ⅰ 朝鮮語Ⅰ－１ 朝鮮語Ⅰ－２ 朝鮮語会話Ⅰ 朝鮮語講読Ⅰ イタリア語Ⅰ－１ イタリア語Ⅰ－２		1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1				現代社会	日本国憲法 現代社会Ⅰ 現代社会Ⅱ 現代社会Ⅲ 現代社会Ⅳ 現代社会Ⅴ			2 2 2 2 2 2				
		数学	数学Ⅰ 数学Ⅱ			2 2											
		自然と環境	自然と環境Ⅰ 自然と環境Ⅱ 衣・食・住Ⅰ 衣・食・住Ⅱ			2 2 2 2											
		芸術	芸術Ⅰ 芸術Ⅱ			2 2											
		教養総合科目	教養総合Ⅰ 教養総合Ⅱ			2 2											
			情報科目	情報Ａ 情報Ｂ 情報Ｃ			2 2 2										
		ウェルネス科目	基礎トレーニング スポーツと健康の科学 スポーツ実技Ⅰ－１（球技） スポーツ実技Ⅰ（バドミントン） スポーツ実技Ⅱ（バレーボール） スポーツ実技Ⅲ（卓球） スポーツ実技Ⅳ（テニス） スポーツ実技Ⅴ（学外）			1 2 1 1 1 1 1 1				演 習 科 目	教養演習Ⅰ 教養演習Ⅱ			2 2			
			全学共通教養科目の卒業要件単位数は、各学部・学科において別に定める。														

全学共通教養科目の卒業要件単位数は、各学部・学科において別に定める。

区分		授業科目	単 位				備考	区分	授業科目	単 位				備考						
			必修	選択必修	選択	自由				必修	選択必修	選択	自由							
基幹科目	基礎	基礎Ⅰ 基礎Ⅱ 基礎Ⅲ			2 2 2			一般科目	人 と 思 想	哲学 宗教			2 2							
	女性	女性Ⅰ 女性Ⅱ 女性Ⅲ 女性Ⅳ			2 2 2 2				理 人 と 間 の 動 心	心理学Ⅰ 心とからだの健康			2 2							
		地域	神戸学 地域学習			2 2				言 葉 と 文 学	言葉と文学Ⅰ 言葉と文学Ⅱ 言葉と文学Ⅲ 手話Ⅰ 手話Ⅱ			2 2 2 2 2						
語学科目（世界の言語）	英語	英語Ⅰ－１ 英語Ⅰ－２ 英語Ⅱ－１ 英語Ⅱ－２ 外国語コミュニケーションⅠ 外国語コミュニケーションⅡ 教養英語Ⅰ－１ 教養英語Ⅰ－２ 教養英語Ⅱ－１ 教養英語Ⅱ－２	1 1		1 1 1 1 1 1 1 1				歴 史	歴史Ⅰ 歴史Ⅱ 歴史Ⅲ			2 2 2							
		初 習 言 語	ドイツ語Ⅰ－１ ドイツ語Ⅰ－２ フランス語Ⅰ－１ フランス語Ⅰ－２ 中国語Ⅰ－１ 中国語Ⅰ－２ 中国語会話Ⅰ 中国語講読Ⅰ 朝鮮語Ⅰ－１ 朝鮮語Ⅰ－２ 朝鮮語会話Ⅰ 朝鮮語講読Ⅰ イタリア語Ⅰ－１ イタリア語Ⅰ－２	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1					現 代 社 会	日本国憲法 現代社会Ⅰ 現代社会Ⅱ 現代社会Ⅲ 現代社会Ⅳ 現代社会Ⅴ			2 2 2 2 2 2						
			数 学	数学Ⅰ 数学Ⅱ			2 2						自 然 と 環 境	自然と環境Ⅰ 自然と環境Ⅱ 衣・食・住Ⅰ 衣・食・住Ⅱ			2 2 2 2			
				芸 術	芸術Ⅰ 芸術Ⅱ				2 2					教 養 総 合 科 目	教養総合Ⅰ 教養総合Ⅱ			2 2		
			情 報 科 目	情報Ａ 情報Ｂ 情報Ｃ	2 2		2			演 習 科 目	教養演習Ⅰ 教養演習Ⅱ			2 2						
		ウ ェ ル ネ ス 科 目		基礎トレーニング スポーツと健康の科学 スポーツ実技Ⅰ－１（球技） スポーツ実技Ⅰ（バドミントン） スポーツ実技Ⅱ（バレーボール） スポーツ実技Ⅲ（卓球） スポーツ実技Ⅳ（テニス） スポーツ実技Ⅴ（学外）	1 2		1 1 1 1 1 1			全学共通教養科目の卒業要件単位数は、各学部・学科において別に定める。										

全学共通教養科目 学科別卒業要件単位数
(令和5年度以降入学生用)

学科 区分		文 学 部						家政学部		
		日本語日本文学科	英語英米文 学科	国際教養学 科	史学科	教育学科			家政学科	管理栄養士 養成課程
						初等教育コース	義務教育コース	幼児教育コース		
語学科目 (世界の言語)	全ての言語の 中から2言語 以上選択で6 単位以上	初習言語の 中から1言語 以上選択で2 単位以上	英語Ⅰ-1、英 語Ⅰ-2で2単 位以上	全ての言語の 中から2言語 以上選択で6 単位以上	全ての言語の 中から1言語 以上選択で4 単位以上	外国語コミュニ ケーションⅠ、 Ⅱ各1単位で合 計2単位以上	全ての言語の中 から1言語以上選 択で4単位以上	全ての言語の 中から2言語 以上選択で8 単位以上	英語のみで (英語Ⅰ-1、Ⅰ -2必須)6単 位以上	
ウェルネス	基礎トレーニ ング1単位を含 み 3単位以上8 単位以内	基礎トレーニ ング1単位を含 み 3単位以上8 単位以内	基礎トレーニ ング1単位を含 み 8単位以内	上限8単位	基礎トレーニ ング1単位を含 み 3単位以上6 単位以内	基礎トレーニ ング1単位を含 み 3単位以上6 単位以内	基礎トレーニ ング1単位を含 み 3単位以上6 単位以内	基礎トレーニ ング1単位を含 み 3単位以上8 単位以内	基礎トレーニ ング1単位を含 み 2単位以上8 単位以内	
情報科目			「情報A」の2 単位							
語学科目(世界の言語)・ ウェルネス等を含めた卒業要 件最低単位数		24単位	24単位	5単位	24単位	15単位	15単位	15単位	24単位	14単位

区分	学科	健康福祉学部		看護学部	心理学部
		社会福祉学科	健康スポーツ 栄養学科	看護学科	心理学科
語学科目 (世界の言語)		全ての言語の中から1言語以上選択で6単位以上	英語のみで(英語Ⅰ-1、Ⅰ-2必須)6単位以上	英語のみで6単位以上	全ての言語の中から(英語Ⅰ-1、Ⅰ-2必須)6単位以上
ウェルネス		基礎トレーニング1単位を含み 3単位以上6単位以内	基礎トレーニング1単位を含み 3単位以上	基礎トレーニング1単位を含み 1単位以上	基礎トレーニング1単位、スポーツと健康の科学2単位を含み3単位以上
情報科目				情報Aの2単位	情報A、情報Cの4単位
語学科目(世界の言語)・ウェルネス等を含めた卒業要件最低単位数		16単位	16単位	16単位	20単位

文学部日本語日本文学科（令和6年度以降入学生用）

	学部学科名	区分	授業科目	単 位				備 考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	文学部 日本語 日本文学科	共通必修科目 中一種 国語 高一種 国語	日本文学概論Ⅰ	2				音声学・文章表現を含む。日本語教員養成講座 日本語教員養成講座
			日本文学概論Ⅱ	2				
			日本語学概論Ⅰ	2				
			日本語学概論Ⅱ	2				
			基礎演習	2				
			日本語日本文学入門Ⅰ	2				
			日本語日本文学入門Ⅱ	2				
			日本語日本文学演習Ⅰ－ⅰ	2				
			日本語日本文学演習Ⅰ－ⅱ	2				
			日本語日本文学演習Ⅱ－ⅰ	2				
授 業 科 目 の 概 要			日本語日本文学演習Ⅱ－ⅱ	2				
		コース 選択科目	＜古典文学＞					
			日本文学史Ⅰ			2		
			日本文学史Ⅱ			2		
			古典文学講読Ⅰ			2		
			古典文学講読Ⅱ			2		
			古典文学特講Ⅰ			2		
			古典文学特講Ⅱ			2		
			＜近現代文学＞					
			日本文学史Ⅲ			2		
			日本文学史Ⅳ			2		
授 業 科 目 の 概 要			近現代文学講読Ⅰ			2		
			近現代文学講読Ⅱ			2		
			近現代文学特講Ⅰ			2		
			近現代文学特講Ⅱ			2		
		コース 選択科目	芸能史Ⅰ			2		
			芸能史Ⅱ			2		
			古典芸能講読Ⅰ			2		
			古典芸能講読Ⅱ			2		
			古典芸能特講Ⅰ			2		
			古典芸能特講Ⅱ			2		
			＜コミュニケーション／日本語教育＞					
			言語学概論Ⅰ			2		
			言語学概論Ⅱ			2		
			日本語教育特講Ⅰ			2		
授 業 科 目 の 概 要			日本語教育特講Ⅱ			2		
			コミュニケーション特講Ⅰ			2		
			コミュニケーション特講Ⅱ			2		日本語教員養成講座
		コース 選択科目	＜日本語学＞					
			日本語文法Ⅰ			2		
			日本語文法Ⅱ			2		
			日本語学講読Ⅰ			2		
			日本語学講読Ⅱ			2		
			日本語史Ⅰ			2		
			日本語史Ⅱ			2		
			日本語表現Ⅰ			2		中高必修
			日本語表現Ⅱ			2		
			中国文学講読Ⅰ			2		中高必修
授 業 科 目 の 概 要			中国文学講読Ⅱ			2		中高必修
			中国文学史Ⅰ			2		
			中国文学史Ⅱ			2		日本語教員養成講座
			社会言語学			2		
			文献資料学			2		中高必修
			国語科指導法Ⅰ			2		
			国語科指導法Ⅱ			2		中高必修
			書道			2		中免必修
			日本語教授法Ⅰ－ⅰ			2		日本語教員養成講座
			日本語教授法Ⅰ－ⅱ			2		日本語教員養成講座
			日本語教授法Ⅱ－ⅰ			2		日本語教員養成講座
			日本語教授法Ⅱ－ⅱ			2		日本語教員養成講座
			日本語実習			1		日本語教員養成講座
			卒業論文	8				
		合 計		7 2 単位以上必修				

文学部英語英米文学科 (令和5年度以降入学生用)

	学部学科名	授業科目	単 位				備考
			必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	文学部 英語英米文学科	<学科共通科目>					
		Speaking & Listening I	1				中高必修
		Speaking & Listening II	1				中高必修
		Reading I	1				中高必修
		Reading II	1				中高必修
		Basic Writing I	1				中高必修
		Basic Writing II	1				中高必修
		発音トレーニングA		1			} 1科目選択必修
		発音トレーニングB		1			
		英語文法論A		2			} 1科目選択必修
		英語文法論B		2			
		Oral Presentation I	1				
		Oral Presentation II	1				
		Intermediate Writing I	1				
		Intermediate Writing II	1				
		Oral Presentation III	1				中高必修
		Oral Presentation IV	1				中高必修
		Advanced English Seminar I	2				中高必修
		Advanced English Seminar II	2				中高必修
		TOEIC Training I	1				
		TOEIC Training II	1				
		TOEIC Training III	1				
		TOEIC Training IV	1				
		Advanced TOEIC Training		2			
		English for Careers I			2		
		English for Careers II			2		
		基礎セミナー I	2				演習系
		基礎セミナー II	2				
		プレセミナーA		2			} 2科目選択必修
		プレセミナーB		2			
		プレセミナーC		2			
		プレセミナーD		2			
		プレセミナーH		2			
		文化・文学・語学セミナー I	2				
		文化・文学・語学セミナー II	2				
		卒業論文セミナー	8				
		<コース選択科目>					英語学・教育系
		<英語学・英語教育コース>					
		英語学入門 I			2		中高必修
		英語学入門 II			2		中高必修
		英語史 I			2		
		英語史 II			2		
		英語科指導法 I			2		中高必修
		英語科指導法 II			2		中高必修
		英語科指導法 III			2		中免必修高免選択
		英語科指導法 IV			2		中免必修高免選択
		英語学特殊講義 I			2		
		英語学特殊講義 II			2		
		English for Information Technology			2		
		Practical Cross-Cultural Communication			2		
		児童英語教育入門 I			2		
		児童英語教育入門 II			2		
		英語学研究			2		
		<英米文学・文化コース>					文化・文学系
		英文学入門 I			2		
		英文学入門 II			2		
		米文学入門 I			2		
		米文学入門 II			2		

	英文学史Ⅰ			2		
	英文学史Ⅱ			2		
	米文学史Ⅰ			2		
	米文学史Ⅱ			2		
	英米文学作品研究Ⅰ			2		
	英米文学作品研究Ⅱ			2		
	翻訳演習Ⅰ			2		
	翻訳演習Ⅱ			2		
	イギリス文化研究			2		中高必修
	アメリカ文化研究			2		中高必修
	Media EnglishⅠ			2		
	Media EnglishⅡ			2		
	英語圏文学Ⅰ			2		中高必修
	英語圏文学Ⅱ			2		中高必修
	エアライン英語Ⅰ			2		
	エアライン英語Ⅱ			2		
	合計		7	2	単位以上必修	

文学部国際教養学科（令和4年度以降入学生用）

	学部学科名	授業科目	単 位				備考
			必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	文学部 国際教養学科	<G C P (Global Communication Program)> (20単位以上必修)					
		Intensive English I A	1				中高（英語）必修
		Intensive English I B	1				中高（英語）必修
		Intensive English II A	1				中高（英語）必修
		Intensive English II B	1				中高（英語）必修
		Follow-up English I	1				
		Follow-up English II	1				
		Public Speaking&Report Writing I	1				中高（英語）必修
		Public Speaking&Report Writing II	1				中高（英語）必修
		実践英語 I	1				
		実践英語 II	1				
		国際コミュニケーション演習 I		1			中高（英語）必修 中高（英語）必修 4単位以上 必修
		国際コミュニケーション演習 II		1			
		観光英語 I		1			
		観光英語 II		1			
		ビジネス英語 I		1			
		ビジネス英語 II		1			
		観光中国語 I			1		
		観光中国語 II			1		
		アジアの言語 I	2				
		アジアの言語 II	2				
		アジアの言語 III	1				
		アジアの言語 IV	1				
		アジアの言語 V			1		
		アジアの言語 VI			1		
		<G L S P 入門 (Global-Local Studies Program)> (12単位以上必修)					
		国際教養学入門	2				
		国際教養学演習	2				
		現代世界の史的背景 I	2				中免（社会）必修
		現代世界の史的背景 II	2				中免（社会）必修
		地域基礎研究A（アジアA）		2			4単位以上 必修
		地域基礎研究B（アジアB）		2			
		地域基礎研究C（ヨーロッパ・アメリカ）		2			
		<G L S P 専門基礎> (12単位以上必修)					
		世界の地理・地誌学		2			中免（社会）必修
		多文化共生論		2			中高（英語）必修
		世界の民族と宗教A		2			中免（社会）必修
		世界の民族と宗教B		2			中免（社会）必修
		人権思想の系譜		2			中免（社会）必修
		ジェンダー論		2			中免（社会）必修
		経済学の基礎		2			中免（社会）必修
		社会活動の法的基礎		2			中免（社会）必修

授 業 科 目 の 概 要	現代政治学の基礎		2		中免（社会）必修
	＜G L S P 専門＞（16単位以上必修）				
	神戸と防災学		2		
	グローバル関係論		2		中免（社会）選択必修
	国際協力・援助政策論		2		中免（社会）選択必修
	地域開発論		2		中免（社会）選択必修
	国際協働事例研究		2		
	国際ボランティア・リーダーシップ論		2		
	開発協力と政治		2		
	世界の環境問題		2		中免（社会）選択
	観光論		2		
	ローカル研究		2		
	観光実務論Ⅰ		2		
	観光実務論Ⅱ		2		
	観光実務論Ⅲ		2		
	観光実務論Ⅳ		2		
	入門会計論		2		
	ビジネス情報処理演習		2		中免（社会）選択
	グローバル経済論		2		中免（社会）選択
	貿易・投資論		2		
	地域専門研究 A（アジアA）		2		
	地域専門研究 B（アジアB）		2		
	地域専門研究 C（ヨーロッパ）		2		中高（英語）必修
	地域専門研究 D（アメリカ）		2		中高（英語）必修
	＜O C P (Off-Campus Program)＞（6単位以上必修）				
	オフ・キャンパス・プログラムⅠ		6		
	オフ・キャンパス・プログラムⅡ		12		
	オフ・キャンパス・プログラムⅢ		18		
	オフ・キャンパス・プログラムⅣ		24		
	英語学入門Ⅰ		2		中高（英語）必修
	英語学入門Ⅱ		2		中高（英語）必修
	英語史Ⅰ		2		中高（英語）選択
	英語史Ⅱ		2		中高（英語）選択
	英語圏文学Ⅰ		2		中高（英語）必修
	英語圏文学Ⅱ		2		中高（英語）必修
	英語科指導法Ⅰ		2		中高（英語）必修
	英語科指導法Ⅱ		2		中高（英語）必修
	社会科指導法Ⅰ		2		中免（社会）必修
	社会科指導法Ⅱ		2		中免（社会）必修
	グローバル・ローカル専門演習Ⅰ	2			
	グローバル・ローカル専門演習Ⅱ	2			
	卒業研究	8			
	合計	78単位以上必修			

文学部史学科（令和6年度以降入学生用）

	学部学科名	授業科目	単 位				備考
			必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	文学部 史学科 中一種 社会 高一種 地理歴史 高一種 公民	日本古代中世史		2			概論群 12単位以上必修 中高（地歴）必修 中高（地歴）必修 中高（地歴）必修 中高（地歴）必修 中高（地歴）必修 中高（地歴）必修 学芸員必修 学芸員必修
		日本近世史		2			
		日本近現代史		2			
		東洋古代中世史		2			
		東洋近現代史		2			
		西洋古代中世史		2			
		西洋近現代史		2			
		日本民俗学		2			
		日本考古学		2			
		歴史資料学入門		2			
		日本史料講読Ⅰ		2			講読・資料研究群 8単位以上必修
		日本史料講読Ⅱ		2			
		日本史料講読Ⅲ		2			
		日本史料講読Ⅳ		2			
		古文書講読Ⅰ		2			
		古文書講読Ⅱ		2			
		東洋史料講読Ⅰ		2			
		東洋史料講読Ⅱ		2			
		西洋史料講読Ⅰ		2			
		西洋史料講読Ⅱ		2			
		日本考古学資料研究		2			
		日本民俗学資料研究Ⅰ		2			
		日本民俗学資料研究Ⅱ		2			
	日本史特殊講義Ⅰ（日本の国際交流 a）		2			特殊講義群 12単位以上必修	
	日本史特殊講義Ⅱ（日本の国際交流 b）		2				
	日本史特殊講義Ⅲ（中世の社会 a）		2				
	日本史特殊講義Ⅳ（中世の社会 b）		2				
	日本史特殊講義Ⅴ（近世の社会 a）		2				
	日本史特殊講義Ⅵ（近世の社会 b）		2				
	東洋史特殊講義Ⅰ（アジアの国際交流 a）		2				
	東洋史特殊講義Ⅱ（アジアの国際交流 b）		2				
	西洋史特殊講義Ⅰ（ヨーロッパの政治 a）		2				
	西洋史特殊講義Ⅱ（ヨーロッパの政治 b）		2				
	日本考古学特殊講義Ⅰ		2				
	日本考古学特殊講義Ⅱ		2				
	日本民俗学特殊講義Ⅰ		2				
	日本民俗学特殊講義Ⅱ		2				
	近現代日本の政治Ⅰ		2				
	近現代日本の政治Ⅱ		2				
	アジアの政治Ⅰ		2				
	アジアの政治Ⅱ		2				
	ヨーロッパの社会と経済Ⅰ		2				
	ヨーロッパの社会と経済Ⅱ		2				
	宗教思想史Ⅰ		2				
	宗教思想史Ⅱ		2				
	女性史Ⅰ（ジェンダー論 a）		2				
	女性史Ⅱ（ジェンダー論 b）		2				
	日本古文書学Ⅰ		2			} 学芸員はいずれか2単位必修	
	日本古文書学Ⅱ		2				
	美術史Ⅰ		2			} 学芸員はいずれか2単位必修	
	美術史Ⅱ		2				
	入門演習		2			演習群 16単位必修	
	基礎演習Ⅰ		2				
	基礎演習Ⅱ		2				
	史学演習Ⅰ		2				
	史学演習Ⅱ		2				
	史学演習Ⅲ		2				
	史学演習Ⅳ		2				
	史学演習Ⅴ		2				
	漢文講読入門				2		
	現代政治学の基礎				2		
	経済学の基礎				2		
	博物館概論				2		
	博物館資料論				2		
	博物館経営論				2		
	資料保存論				2		
	博物館展示論				2		
	博物館教育論				2		
	博物館実習				3		
	人文地理学				2		
	自然地理学				2		
	地誌学				2		
	現代社会				2		
	法律学				2		
	倫理学概論				2		
	社会科・地理歴史科指導法Ⅰ				2		
	社会科・公民科指導法Ⅰ				2		
	卒業論文		8				
		合 計		7 2 単位以上必修			

文学部教育学科 初等教育コース（令和4年度以降入学生用）

	学部 学科	区分	授 業 科 目	単 位				備 考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	文学部 教育学科 初等 教育コース 小一・種 幼一・種	学科共通 基礎科目群	学科専門科目					★印：教職課程必修科目 ☆印：小免必修科目
			教育学概論	2				} いずれか1科目選択必修
			教育史		2			
			人権教育		2			
			★ 教育原理	2				
			★ 教職論	2				
			★ 教育社会学	2				
			★ 教育心理学	2				
			★ 特別支援教育	2				
			★ 教育相談	2				
			★ 教職実践演習（幼・小・中）			2		
			学校インターンシップⅠ			1		
			学校インターンシップⅡ			1		
			学校インターンシップⅢ			1		
			学校インターンシップⅣ			1		
			学校インターンシップⅤ			1		
			学校インターンシップⅥ			1		
			卒業論文Ⅰ	4				
			卒業論文Ⅱ	4				
		コース 基幹教職専門科目群 （幼・小）	☆ 道德教育の理論と指導法	2				☆印：小免必修科目
			☆ 総合的な学習の時間の指導法	2				◇印：幼免必修科目
			☆ 特別活動の指導法	2				
			☆ 教育の方法及び技術	2				
			☆ 生徒・進路指導論	2				
			☆ 教育課程論	2				
			☆ ICT活用の理論と実践	1				
			◇ 幼稚園教育課程論			2		
			◇ 幼児理解論			2		
			◇ 幼児教育の方法及び技術			2		
			◇ 幼児教育指導法			2		
		実習科目群	▼ 初等教育実習指導（幼）			1		} ▼印：小免・幼免選択必修科目 学校種に応じた科目を必修 小免及び幼免取得の場合はいずれも必修
			▼ 初等教育実習指導（小）			1		
			▼ 初等教育実習Ⅰ			2		} 小免又は幼免のみの場合Ⅰ、Ⅱ必修 小免及び幼免取得の場合Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ必修
			▼ 初等教育実習Ⅱ			2		
			初等教育実習Ⅲ			2		
		コース 主専攻専門科目群（	☆ 国語科概説（書写を含む。）	2				☆印：小免必修科目
			☆ 社会科概説	2				
			☆ 算数科概説	2				
			☆ 理科概説	2				
			☆ 生活科概説	2				
			音楽科概説			2		
			図画工作科概説			2		
			家庭科概説			2		
			体育科概説			2		
			☆ 英語科概説	2				
			☆ 国語科教育法	2				
			☆ 社会科教育法	2				
			☆ 算数科教育法	2				
			☆ 理科教育法	2				
			☆ 生活科教育法	2				
			☆ 音楽科教育法			2		
			☆ 図画工作科教育法			2		
			☆ 家庭科教育法			2		
			☆ 体育科教育法			2		
			☆ 英語科教育法	2				
			☆ 介護等体験			1		
			国語科教材研究			2		

授 業 科 目 の 概 要	(小)	社会科教材研究			2		
		算数科教材研究			2		
		理科教材研究			2		
		生活科教材研究			2		
		音楽科教材研究			2		
		図画工作科教材研究			2		
		家庭科教材研究			2		
		体育科教材研究			2		
		英語科教材研究			2		
		プログラミング教育			2		
		器楽Ⅰ			1		
		器楽Ⅱ			1		
		教育学講読	2				
		教育学演習	2				
	コース副専攻専門科目群（幼）	◇ 幼児と健康			2		◇印：幼免必修科目
		◇ 幼児と言葉			2		
		◇ 幼児と人間関係			2		
		◇ 幼児と環境			2		
		◇ 幼児と表現Ⅰ			2		
		◇ 幼児と表現Ⅱ			2		
◇ 保育内容 健康				2			
◇ 保育内容 言葉				2			
◇ 保育内容 人間関係				2			
◇ 保育内容 環境				2			
◇ 保育内容 表現Ⅰ				2			
◇ 保育内容 表現Ⅱ				2			
器楽Ⅲ				1			
器楽Ⅳ				1			
コース発展科目群（幼・小）	教育基礎演習	2					
	小学校基礎演習			2			
	幼児教育基礎演習			2			
合 計			66 単位以上				

文学部教育学科 義務教育コース（令和4年度以降入学生用）

	学部 学科	区分	授 業 科 目	単 位				備 考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	文学部 教育学 科 義 務教育 コース 小一種 中一種	学科共通 基礎科目群	学科専門科目					★印：教職課程必修科目 } いずれか1科目選択必修
			教育学概論	2				
			教育史		2			
			人権教育		2			
			★ 教育原理	2				
			★ 教職論	2				
			★ 教育社会学	2				
			★ 教育心理学	2				
			★ 特別支援教育	2				
			★ 教育相談	2				
			★ 教職実践演習（幼・小・中）			2		
			学校インターンシップⅠ			1		
			学校インターンシップⅡ			1		
			学校インターンシップⅢ			1		
			学校インターンシップⅣ			1		
			学校インターンシップⅤ			1		
			学校インターンシップⅥ			1		
			卒業論文Ⅰ	4				
			卒業論文Ⅱ	4				
		コース基 礎科目群 教職専門	☐ 道徳教育の理論と指導法	2				☐ 印：小免・中免必修科目
			☐ 総合的な学習の時間の指導法	2				
			☐ 特別活動の指導法	2				
			☐ 教育の方法及び技術	2				
			☐ 生徒・進路指導論	2				
			☐ 教育課程論	2				
			☐ ICT活用の理論と実践	1				
		実習科目群	☆ 初等教育実習指導（小）			1		☆印：小免必修科目 ●印：中免必修科目 } 小免に加え中免取得の場合はいずれも必修 } 小免のみ取得の場合初等教育実習Ⅰ、Ⅱ必修 小免・中免両免取得の場合初等教育実習Ⅰ、Ⅱ及び 中等教育実習Ⅰ必修 初等教育実習Ⅲは教員免許状既修得者用
			● 中等教育実習指導			1		
			☆ 初等教育実習Ⅰ			2		
			☆ 初等教育実習Ⅱ			2		
			初等教育実習Ⅲ			2		
			● 中等教育実習Ⅰ			2		
			● 中等教育実習Ⅱ			2		
		コース主専攻 専門科目群（小）	☆ 国語科概説（書写を含む。）	2				☆印：小免必修科目 ☐ 印：小免・中免必修科目
			☆ 社会科概説	2				
			☆ 算数科概説	2				
			☆ 理科概説	2				
			☆ 生活科概説	2				
			音楽科概説			2		
			図画工作科概説			2		
			家庭科概説			2		
			体育科概説			2		
			☆ 英語科概説	2				
			☆ 国語科教育法	2				
			☆ 社会科教育法	2				
			☆ 算数科教育法	2				
			☆ 理科教育法	2				
			☆ 生活科教育法	2				
			☆ 音楽科教育法			2		
			☆ 図画工作科教育法			2		
			☆ 家庭科教育法			2		
			☆ 体育科教育法			2		
			☆ 英語科教育法	2				
			☐ 介護等体験			1		
			国語科教材研究			2		
			社会科教材研究			2		
			算数科教材研究			2		

授 業 科 目 の 概 要		理科教材研究			2		
		生活科教材研究			2		
		音楽科教材研究			2		
		図画工作科教材研究			2		
		家庭科教材研究			2		
		体育科教材研究			2		
		英語科教材研究			2		
		プログラミング教育			2		
		器楽Ⅰ			1		
		器楽Ⅱ			1		
		教育学講読	2				
		教育学演習	2				
	コース副専攻専門科目群（中）	●	英語学概論Ⅰ	2			●印：中免必修科目
		●	英語学概論Ⅱ			2	
			英語史			2	
		●	英文法	2			
			英語音声学	2			
		●	英語圏文学Ⅰ	2			
		●	英語圏文学Ⅱ			2	
		●	英語コミュニケーションⅠ	2			
		●	英語コミュニケーションⅡ	2			
		●	実践英語表現Ⅰ	2			
		●	実践英語表現Ⅱ	2			
			海外語学セミナー			3	
			英語文化教育論	2			
			英語科教育特別演習Ⅰ			2	
			英語科教育特別演習Ⅱ			2	
			中等英語科教材研究Ⅰ			2	
			中等英語科教材研究Ⅱ			2	
			児童英語教育概論	2			
			英語圏文学入門	2			
			Oral PresentationⅠ	1			
			Oral PresentationⅡ			1	
			Speaking & ListeningⅠ	1			
			Speaking & ListeningⅡ			1	
			Basic WritingⅠ	1			
			Basic WritingⅡ			1	
			ReadingⅠ	1			
			ReadingⅡ			1	
			発音トレーニングⅠ	1			
		発音トレーニングⅡ			1		
●		異文化理解教育	2				
		英語カリキュラム論	2				
●		中等英語科教育法Ⅰ	2				
●		中等英語科教育法Ⅱ	2				
●		中等英語科教育法Ⅲ			2		
●		中等英語科教育法Ⅳ			2		
コース科目群発展		教育基礎演習	2				
		小学校基礎演習			2		
		中学校基礎演習			2		
合 計			101 単位以上				

	学部 学科	区分	授 業 科 目	単 位				備 考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	文学部 教育学科 幼児 教育コース 幼一種	学科共通 基礎科目群	学科専門科目					★印：教職課程必修科目
			教育学概論	2				} いずれか1科目選択必修
			教育史		2			
			人権教育		2			
			★ 教育原理	2				
			★ 教職論	2				
			★ 教育社会学	2				
			★ 教育心理学	2				
			★ 特別支援教育	2				
			★ 教育相談	2				
		コース基 礎教職専 門科目群	★ 教職実践演習（幼・小・中）			2		
			学校インターンシップⅠ			1		
			学校インターンシップⅡ			1		
			学校インターンシップⅢ			1		
			学校インターンシップⅣ			1		
			学校インターンシップⅤ			1		
			学校インターンシップⅥ			1		
			卒業論文Ⅰ	4				
			卒業論文Ⅱ	4				
			◇ ▲ 幼稚園教育課程論	2				◇印：幼免必修科目
		実習科目群	◇ ▲ 幼児教育の方法及び技術	2				◎印：保育士資格必修科目
			◇ ▲ 幼児教育指導法	2				■印：保育士資格選択必修科目
			◇ ▲ 幼児理解論	2				▲印：保育士資格選択科目(6単位以上)
			ICT活用の理論と実践			1		
			◇ 初等教育実習指導（幼）			1		教員免許状既修得者用
			◇ 初等教育実習Ⅰ			2		
			◇ 初等教育実習Ⅱ			2		
			初等教育実習Ⅲ			2		
			◎ 保育実習Ⅰ			4		
			◎ 保育実習指導Ⅰ（保育所）			1		
			◎ 保育実習指導Ⅰ（施設）			1		
			■ 保育実習Ⅱ			2		
			■ 保育実習指導Ⅱ			1		
			■ 保育実習Ⅲ			2		
		コース主 専攻専門 科目群	■ 保育実習指導Ⅲ			1		
			◎ 幼児教育原理			2		
			◇ 幼児と健康	2				
			◇ 幼児と言葉	2				
			◇ 幼児と人間関係	2				
			◇ 幼児と環境	2				
			◇ 幼児と表現Ⅰ	2				
			◇ 幼児と表現Ⅱ	2				
			◇ ◎ 保育内容 健康	2				
			◇ ◎ 保育内容 言葉	2				
			◇ ◎ 保育内容 人間関係	2				
			◇ ◎ 保育内容 環境	2				
			◇ ◎ 保育内容 表現Ⅰ	2				
			◇ ◎ 保育内容 表現Ⅱ	2				
			◎ 保育内容の理解と方法Ⅰ			2		
			◎ 保育内容の理解と方法Ⅱ			2		
			▲ 音楽科概説			2		
			◎ 器楽Ⅰ			1		
			◎ 器楽Ⅱ			1		
			◎ 社会福祉			2		
			◎ 子ども家庭福祉			2		
			◎ 保育原理			2		
			◎ 社会的養護Ⅰ			2		
			◎ 社会的養護Ⅱ			2		
			◎ 子育て支援			2		

門 科 目 群	◎ 保育者論		2		
	◎ 保育の心理学		2		
	◎ 子ども家庭支援の心理学		2		
	◎ 子どもの理解と援助		2		
	◎ 子どもの保健Ⅰ		2		
	◎ 子どもの保健Ⅱ		2		
	◎ 子どもの保健Ⅲ		2		
	◎ 子どもの食と栄養		2		
	◎ 子ども家庭支援論		2		
	◎ 保育の計画と評価		2		
	◎ 保育内容総論		2		
	◎ 乳児保育Ⅰ		2		
	◎ 乳児保育Ⅱ		2		
	◎ 障がい児保育		2		
	▲ 子どもの理解と発達Ⅰ		1		
	▲ 子どもの理解と発達Ⅱ		1		
	◎ 保育実践演習		2		
	▲ カウンセリング		2		
	器楽Ⅲ		1		
	器楽Ⅳ		1		
	教育学講読	2			
	教育学演習	2			
展 科 目 群	教育基礎演習	2			
	幼児教育基礎演習		2		
合 計		62 単位以上			

家政学部家政学科（令和6年度以降入学生用）

	学部 学科名	授業科目名	単 位				備考
			必修	選必	選択	自由	
授業科目の概要	家政学部	家政学を学ぶ	2				
	家政学科	家政学概論	2				
	中一種 家庭	生活情報処理			1		
	高一種 家庭	生活科学基礎演習			1		
		人間生活工学			2		
		色彩論	2				中高選択
		卒業研究基礎演習	1				
		人間生活工学演習			1		
		保育学			2		中高必修
		生活材料学	2				中高選択
		公衆衛生学			2		
		生活環境学			2		中高選択
		フィールドワーク			2		
		アパレル造形学	2				中高必修
		家庭科指導法Ⅰ			2		中高必修
		家庭科指導法Ⅱ			2		中高必修
		和装文化演習			1		
		基礎調理学実習			1		中高必修
		生活経営学	2				中高必修
		栄養学総論			2		中高必修
		住居計画学	2				中高必修
		食生活文化論			2		
		衣生活文化論	2				
		住生活文化論	2				中高選択
		食品学総論			2		中高必修
		教材開発研究			2		中高選択
		卒業研究	8				
		被服管理学			2		中高必修
		繊維材料学			2		
		被服科学実験			1		中高選択
		被服衛生学			2		
		繊維製品品質管理			2		
		基礎アパレル造形演習			2		中高必修
		アパレル造形演習			2		
		ファッションデザイン演習			1		
		テキスタイルCAD演習			1		
		ファッションビジネス論			2		
		基礎アパレルCAD演習			1		
		アパレルCAD演習			2		
		基礎製図演習			1		
		インテリアデザイン論	2				
		住空間設計実習			1		
		都市デザイン論			2		

	インテリアデザイン実習			1		
	室内環境学			2		
	福祉住環境学			2		中高必修
	空間デザイン演習			2		
	都市デザイン実習			1		
	インテリアCAD入門			1		
	室内環境学実験			1		
	パーソナルファイナンス論			2		
	家族関係学	2				中高必修
	社会調査法			2		
	社会組織論			2		
	家庭福祉論			2		
	生活経済学			2		中高必修
	生活プロジェクト論	2				
	生活プロジェクト演習			1		
	生活マネジメント演習			1		

家政学部管理栄養士養成課程(令和6年度以降入学生用)

学部学科	区分	授 業 科 目	単 位				備 考	学部学科	区分	授 業 科 目	単 位				備 考		
			必修	選択	選択	自由					必修	選択	選択	自由			
家政学部 管理栄養士養成課程 中一種 家庭 高一種 家庭 栄教一種	専 門 基 礎 分 野	学科専門科目						家政学部 管理栄養士養成課程 中一種 家庭 高一種 家庭 栄教一種	専 門 分 野	総合演習Ⅰ	1				管理栄養士必修 管理栄養士必修 4単位必修		
		公衆衛生学Ⅰ	2							総合演習Ⅱ	1						
		公衆衛生学Ⅱ	2							管理栄養士特別演習Ⅰ		1					
		保健医療福祉論	2							管理栄養士特別演習Ⅱ		1					
		解剖生理学Ⅰ	2							臨床栄養学実習Ⅰ（校外）	1						
		解剖生理学Ⅱ			2		管理栄養士必修			臨床栄養学実習Ⅱ（校外）	1						
		解剖生理学実験	1							公衆栄養学実習（校外）		1					
		運動生理学	2							給食経営管理実習Ⅰ（校外）	1						
		臨床医学概論	2							給食経営管理実習Ⅱ（校外）		1					
		病理学	2							管理栄養士論	2						
		生化学Ⅰ	2							管理栄養士のための化学	2						
		生化学Ⅱ	2							管理栄養士のための生物	2						
		生化学実験	1							特別化学		2					
		基礎化学実験	1							特別生物		2					
		食品学総論	2				フーズスペシャリスト必修 中高必修			食品機器分析		2					
		食品学各論	2				フーズスペシャリスト必修 中高選択			臨地実習特別演習Ⅰ	1						
		食品学実験	1				フーズスペシャリスト必修			臨地実習特別演習Ⅱ	1						
		食品加工学	2				フーズスペシャリスト必修			食生活論		2		フーズスペシャリスト必修 中高選択			
		食品加工学実習	1				フーズスペシャリスト必修			食料経済		2		フーズスペシャリスト必修			
		食品衛生学	2				フーズスペシャリスト必修			生活情報処理Ⅱ		1		フーズスペシャリスト必修			
		食品衛生学実験	1				フーズスペシャリスト必修			(推定と検定)				高免必修			
		調理学	2				フーズスペシャリスト必修 中高選択			消費生活科学		2		フーズスペシャリスト必修			
		調理学実習Ⅰ	1				フーズスペシャリスト必修 中高必修			(食品商品学を含む)							
		調理学実習Ⅱ	1				フーズスペシャリスト必修 中高必修			フーズスペシャリスト論		2		フーズスペシャリスト必修			
		調理学実習Ⅲ	1							フードコーディネート論		2		フーズスペシャリスト必修			
		調理科学実験	1							卒業論文Ⅰ	2						
		専 門 分 野		基礎栄養学	2					フーズスペシャリスト必修 中高必修	卒業論文Ⅱ	3					
				基礎栄養学実験	1						卒業論文Ⅲ	3					
				栄養管理学	2						フーズスペシャリスト必修 中高必修	学校栄養教育論Ⅰ		2		栄教免必修	
				ライフステージ栄養学	2							学校栄養教育論Ⅱ		2		栄教免必修	
				特殊栄養学	2							保育学		2		中高必修	
				応用栄養学実習	1							衣生活概論		2		中高必修	
				栄養教育論Ⅰ	2							基礎アパレル造形演習		2		中高必修	
				栄養教育論Ⅱ	2							住居計画学		2		中高必修	
				栄養カウンセリング論	2							家族関係学		2		中高必修	
				栄養教育実習	1							家庭科指導法Ⅰ		2		中高必修	
				生活情報処理実習Ⅰ （基礎統計学を含む）	1						フーズスペシャリスト必修 中高選択	家庭科指導法Ⅱ		2		中高必修	
				臨床栄養学概論	2							生活経営学		2		中高必修	
				臨床栄養学Ⅰ	2							被服管理学		2		中高選択	
				臨床栄養学Ⅱ	2							被服衛生学		2		中高選択	
				臨床栄養活動論	2												
				臨床栄養管理学実習Ⅰ	1												
				臨床栄養管理学実習Ⅱ	1												
				公衆栄養学Ⅰ	2												
				公衆栄養学Ⅱ	2												
				公衆栄養学実習	1												
				栄養疫学	2												
				給食経営管理論Ⅰ	2							合 計	98単位以上必修				
				給食経営管理論Ⅱ	2												
				給食経営管理実習	1												

	学部学科名	区分	授業科目	単 位				備考	
				必修	選必	選択	自由		
授 業 科 目 の 概 要	健康福祉学部 社会福祉学科	学 科 共 通 科 目	基礎演習Ⅰ	2					
			基礎演習Ⅱ	2					
			専門演習Ⅰ	2					
			専門演習Ⅱ	2					
			卒業論文	8					
			福祉と人権			1			
			ボランティア活動論			2			
			医療福祉論			2			
			社会福祉特講Ⅰ			2			
			社会福祉特講Ⅱ			2			
			社会福祉特講Ⅲ			2			
			社会福祉特講Ⅳ			2			
			社会福祉特講Ⅴ			2			
			社会福祉士受験資格科目	医学概論			2		
				心理学と心理的支援			2		
				社会学と社会システム			2		
				社会福祉の原理と政策Ⅰ	2				
				社会福祉の原理と政策Ⅱ	2				
	社会福祉調査の基礎				2				
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ				2				
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ				2				
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ				2				
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ				2				
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ				2				
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ				2				
	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ				2				
	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ				2				
	福祉サービスの組織と経営				2				
	社会保障Ⅰ				2				
	社会保障Ⅱ				2				
	高齢者福祉				2				
	障害者福祉				2				
	児童・家庭福祉				2				
	貧困に対する支援				2				
	保健医療と福祉				2				
	権利擁護を支える法制度				2				
	刑事司法と福祉				2				
	ソーシャルワーク演習				1				
	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ			2					
	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ			2					
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ			2		社会福祉士受験資格取得希望者のみ			
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ			2		社会福祉士受験資格取得希望者のみ			
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ			2		社会福祉士受験資格取得希望者のみ			
ソーシャルワーク実習Ⅰ			4		社会福祉士受験資格取得希望者のみ				
ソーシャルワーク実習Ⅱ			2		社会福祉士受験資格取得希望者のみ				
精神保	精神医学と精神医療Ⅰ			2					
	精神医学と精神医療Ⅱ			2					
	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ			2					
	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ			2					
	精神保健福祉の原理Ⅰ			2					
	精神保健福祉の原理Ⅱ			2					

授 業 科 目 の 概 要	健 福 祉 士 受 験 資 格 科 目	ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ			2		42
		ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅱ			2		
		精神障害リハビリテーション論			2		
		精神保健福祉制度論			2		
		ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ			2	精神保健福祉士受験資格取得希望者のみ	
		ソーシャルワーク演習（専門）Ⅳ			2	精神保健福祉士受験資格取得希望者のみ	
		ソーシャルワーク演習（専門）Ⅴ			2	精神保健福祉士受験資格取得希望者のみ	
		ソーシャルワーク実習指導Ⅳ			2	精神保健福祉士受験資格取得希望者のみ	
		ソーシャルワーク実習指導Ⅴ			2	精神保健福祉士受験資格取得希望者のみ	
		ソーシャルワーク実習指導Ⅵ			2	精神保健福祉士受験資格取得希望者のみ	
		ソーシャルワーク実習Ⅲ			7	精神保健福祉士受験資格取得希望者のみ	
	介 護 福 祉 士 受 験 資 格 科 目	介護の基本Ⅰ			2		
		介護の基本Ⅱ			2		
		介護の基本Ⅲ			2		
		リハビリテーション			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		リスクマネジメント			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		在宅支援			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		コミュニケーション技術			2		介護福祉士資格取得希望者のみ
		生活支援技術Ⅰ（基礎）			2		介護福祉士資格取得希望者のみ
		生活支援技術Ⅱ（応用）			2		介護福祉士資格取得希望者のみ
		生活支援技術Ⅲ（応用）			2		介護福祉士資格取得希望者のみ
		生活支援技術Ⅳ（個別介護技術）			2		介護福祉士資格取得希望者のみ
		生活支援技術Ⅴ（家政）			2		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護過程Ⅰ			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護過程Ⅱ			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護過程Ⅲ			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護過程Ⅳ			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護過程Ⅴ（事例研究）			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護総合演習Ⅰ			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護総合演習Ⅱ			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護総合演習Ⅲ			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護総合演習Ⅳ			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護福祉実習Ⅰ（老人保健施設）			4		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護福祉実習Ⅱ（在宅介護）			1		介護福祉士資格取得希望者のみ
		介護福祉実習Ⅲ（老人福祉施設）			6		介護福祉士資格取得希望者のみ
		発達と老化の理解			2		
		認知症の理解Ⅰ			2		
認知症の理解Ⅱ				2			
障害の理解				2			
こころとからだⅠ				1		介護福祉士資格取得希望者のみ	
こころとからだⅡ			1		介護福祉士資格取得希望者のみ		
こころとからだⅢ			1		介護福祉士資格取得希望者のみ		
医療的ケアⅠ			2		介護福祉士資格取得希望者のみ		
医療的ケアⅡ			2		介護福祉士資格取得希望者のみ		
医療的ケアⅢ			1		介護福祉士資格取得希望者のみ		
医療的ケアⅣ（演習）			1		介護福祉士資格取得希望者のみ		
自 由 科 目	国際健康福祉プログラムⅢ				1		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅶ				1		
合計			7 2 単位以上必修				

健康福祉学部健康スポーツ栄養学科（令和6年度以降入学生用）健康栄養コース

学部学科名	区分	授業科目	単位				備考
			必修	選必	選択	自由	
健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科	学科共通専門科目	と生社 康健活会	公衆衛生学 2 社会福祉論 2				
		人体の機能構造と	解剖生理学 2 解剖生理学実験 1 運動生理学Ⅰ 2 スポーツ医学 2 病態・疾患学 2 生化学 2 生化学実験 1				
		食品と衛生	食品学総論 2 食品学実験 1 食品加工学 2 食品加工学実習 2 食品衛生学 2 食品衛生学実験 1		1		
		栄養と健康	栄養学総論 2 栄養学実験 1 応用栄養学 2 応用栄養学実習 1 スポーツ栄養学Ⅰ 2 臨床栄養学概論 2 臨床栄養学実習 1 スポーツ栄養調理実習 1				
		栄養の指導	栄養教育論 2 スポーツ栄養指導論 2 栄養教育論実習 1 公衆栄養学概論 2 公衆栄養学実習 1 学校栄養教育論 1		2		栄教免必修
		給食の運営	給食管理論 2 給食管理実習 1 調理学 2 基礎調理学実習 1 応用調理学実習Ⅰ 1 応用調理学実習Ⅱ 1 給食管理実習（校外） 1		1		
		科関ニイフラ 目連スエサイ	食生活論 2 国際健康栄養論 2		2 2		
		健康・福祉 関連科目	国際健康福祉プログラムⅠ 2 国際健康福祉プログラムⅡ 2 健康福祉・社会福祉援助技術 2 健康食育論 2 障害者とスポーツ 2 災害時の食事・栄養管理実習 1		1 1 2 2 2 1		
		その他	基礎演習Ⅰ 1 基礎演習Ⅱ 1 専門演習Ⅰ 1 専門演習Ⅱ 1 卒業論文 8				
		導入教育	基礎生物学演習 2 コメディカル領域の科学演習 2 基礎化学演習 2 パソコン操作とスポーツ栄養学のデータ処理の基礎技術 1		1 1		
	健康スポーツ 科目	スポーツ栄養 関連科目	運動生理学Ⅱ（環境生理学を含む） 2 運動生理学実習 1 スポーツ栄養学Ⅱ 2 スポーツ栄養指導実習 1 スポーツ栄養クッキング 1 スポーツ栄養情報処理演習 1				
		健康と運動 関連科目	生涯スポーツ科学（スポーツ心理学を含む） 2 運動プログラム論 2 健康体力評価論（含実習） 1 機能運動論 2 理学療法論 2 応急手当実習 1				
		運動・スポーツ 指導関連科目	健康医学入門 2 身体運動実習Ⅰ（ダンス） 2 身体運動実習Ⅱ（ジョギング） 1 身体運動実習Ⅲ（水泳） 1 スポーツ経営学 2				
		合計	88単位以上必修				

健康福祉学部健康スポーツ栄養学科（令和6年度以降入学生用）健康スポーツコース

	学部学科名	区分	授業科目	単位				備考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科	学 科 共 通 専 門 科 目	と生社 康健活会	公衆衛生学 2 社会福祉論 2				中高免必修
			人体 機能 構造と	解剖生理学 2 解剖生理学実験 1 運動生理学Ⅰ 2 スポーツ医学 2 病態・疾患学 2 生化学 2 生化学実験 1				中高免必修 中高免必修
				食品学総論 2 食品学実験 1 食品加工学 2 食品加工学実習 2 食品衛生学 2 食品衛生学実験 1		1		中高免必修
				栄養学総論 2 栄養学実験 1 応用栄養学 2 応用栄養学実習 1 スポーツ栄養学Ⅰ 2 臨床栄養学概論 2 臨床栄養学実習 1 スポーツ栄養調理実習 1				
				栄養教育論 2 スポーツ栄養指導論 2 栄養教育論実習 1 公衆栄養学概論 2 公衆栄養学実習 1 学校栄養教育論 1			2	栄教免必修
				給食管理論 2 給食管理実習 1 調理学 2 基礎調理学実習 1 応用調理学実習Ⅰ 1 応用調理学実習Ⅱ 1 給食管理実習（校外） 1			1	
			科関ニイフラ 目連スエサイ	食生活論 2 国際健康栄養論 2		2 2		
			健康・福祉 関連 科目	国際健康福祉プログラムⅠ 2 国際健康福祉プログラムⅡ 2 健康福祉・社会福祉援助技術 2 健康食育論 2 障害者とスポーツ 2 災害時の食事・栄養管理実習 1		1 1 2 2 2 1		
				基礎演習Ⅰ 1 基礎演習Ⅱ 1 専門演習Ⅰ 1 専門演習Ⅱ 1 卒業論文 8				
				基礎生物学演習 1 コメディカル領域の科学演習 1 基礎化学演習 1 パソコン操作とスポーツ栄養学のデータ処理の基礎技術 1		1 1		
				運動生理学Ⅱ（環境生理学を含む） 2 運動生理学実習 1 スポーツ栄養学Ⅱ 2		2 1 2		中高免選択 中高免選択
			健康 ス ポ ー ツ 科 目	生涯スポーツ科学（スポーツ心理学を含む） 2 運動プログラム論 2 健康体力評価論（含実習） 1 機能運動論 2 理学療法論 2 応急手当実習 1 トレーニング論 2 学校保健 2 スポーツ心理学 2 体育原理 2		2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2		中高免必修 中高免必修 中高免必修 中高免必修 中高免必修 中高免必修
				健康医学入門 2 身体運動実習Ⅰ（ダンス） 1 身体運動実習Ⅱ（ジョギング） 1 身体運動実習Ⅲ（水泳） 1 健康スポーツ指導法Ⅰ（体づくり運動） 1 健康スポーツ指導法Ⅱ（武道） 1 健康スポーツ指導法Ⅲ（陸上） 1				中高免必修 中高免必修 中高免必修 中高免必修 中高免必修 中高免必修

		単位	目	健康スポーツ指導法Ⅳ（器械運動）	1				中高免必修
			ツ	コーチング論			2		
			指	スポーツ経営学			2		中高免選択
			導	スポーツマネジメント論			2		
			関	トレーニング実践演習Ⅰ			1		中高免選択
			連	トレーニング実践演習Ⅱ			1		中高免選択
			科	保健体育科指導法Ⅰ	2				中高免必修
			目	保健体育科指導法Ⅱ	2				中高免必修
				保健体育科指導法Ⅲ			2		中免必修・高免選択
				保健体育科指導法Ⅳ			2		中免必修・高免選択
			合計						88単位以上必修

看護学部看護学科（令和4年度以降入学生用）

	学部学科名	区分	授業科目名	単 位				備 考		
				必修	選必	選択	自由			
授 業 科 目 の 概 要	看護学部 看護学科 養教一種	専門基礎科目	理化学の基礎			2		養教免必修 養教免必修 養教免必修 15単位以上		
			生活と身体	2						
			生命倫理			2				
			発達心理学			2				
			医療と法	1						
			コミュニケーション論（表現学）			2				
			食品学総論			2				
			栄養代謝学	1						
			フィジカルフィットネス			1				
			薬理学	1						
			社会福祉・社会保障論	1						
			社会福祉・社会活動論	1						
			公衆衛生学	1						
			疫学	2						
			保健統計学	2						
			健康相談活動			2				
			学校保健Ⅱ			1				
			グローバルヘルスと看護			1				
			医療英語			1				
			コミュニティ・ケアシステム領域	看護学概論	2					養教免必修
				生活概論	1					
				生活援助論	1					
				予防看護論	1					
				看護情報学	1					
				看護倫理	1					
				実践看護論	1					
				高齢者看護論	1					
	高齢者看護実践方法論	2								
	在宅看護論	2								
	コミュニティヘルスケア看護技術演習Ⅰ	1					養教免必修			
	コミュニティヘルスケア看護技術演習Ⅱ	2								
	コミュニティ看護実習Ⅰ	1								
	コミュニティ看護実習Ⅱ（高齢者）	2								
	公衆衛生看護学概論	2								
	コミュニティケアシステム論	1								
	地域看護活動論	2								
	公衆衛生看護演習				1		保健師のみ			
	公衆衛生看護活動論Ⅰ				1					
	公衆衛生看護活動論Ⅱ				2		保健師のみ			
	公衆衛生看護管理論				1		保健師のみ			
	災害看護	1								
	学校保健Ⅰ				1		養教免必修			
	公衆衛生看護活動論実習				2		保健師のみ			
	公衆衛生看護管理論実習				1		保健師のみ			
	医療看護領域	人体のしくみと機能Ⅰ		2				養教免必修		
		人体のしくみと機能Ⅱ		2				養教免必修		
		疾病と治療Ⅰ	1							
		疾病と治療Ⅱ	2							
		疾病と治療Ⅲ	2							
		疾病と治療Ⅳ	1				養教免必修			
		感染免疫学	1				養教免必修			
		看護マネジメント論	1							
		急性期看護論	2							
		慢性期看護論	2							
		治療看護論	1				養教免必修			
		治療療養支援技術演習	1							
		精神看護論	2				養教免必修			
こころの健康増進と看護		1								
精神看護支援技術演習		1								
医療看護実習Ⅰ		1								
医療看護実習Ⅱ（精神）		2								
医療看護実習Ⅱ（急性期）		3								
医療看護実習Ⅱ（慢性期）		3								
		疾病と治療Ⅴ	1							
	疾病と治療Ⅵ	1								
	小児看護論	2				養教免必修				
	小児療養看護論	1								
	家族看護論	1				養教免必修				
	養護概説			2		養教免必修				

授 業 科 目 の 概 要	成 育 看 護 領 域	母性看護論	2				
		女性の健康増進と看護	1				
		成育看護技術演習Ⅰ	1				
		成育看護技術演習Ⅱ	1				
		成育看護実習Ⅰ	1				養教免必修
		成育看護実習Ⅱ（小児）	2				養教免必修
		成育看護実習Ⅱ（母性）	2				
		助産学概論			1		
		地域における助産支援			1		
		助産診断技術論Ⅰ			1		
		助産診断技術論Ⅱ			1		
		助産診断技術論Ⅲ			2		助産師のみ
		助産診断技術論演習			2		助産師のみ
		助産管理			1		助産師のみ
		助産学実習			8		助産師のみ
	統 合 看 護 科 目	学びのグループゼミⅠ	1				
		学びのグループゼミⅡ	1				
		学びのグループゼミⅢ	1				
		学びのグループゼミⅣ	1				
		課題探究	4				
		総合実習（地域・在宅）	4				
	合 計		9 9 単位以上必修				

心理学部心理学科（令和4年度以降入学生用）

授 業 科 目 の 概 要	学部学科名	区分	授業科目名	単 位				備 考
				必修	選必	選択	自由	
	心理学部 心理学科							
授 業 科 目 の 概 要	心理学部 心理学科	心理学基幹科目	心理学概論Ⅰ	2				
			心理学概論Ⅱ	2				
			社会・集団心理学（社会・集団・家族心理学）	2				
			神経・生理心理学	2				
			知覚・認知心理学	2				
			教育・学校心理学	2				
			産業・組織心理学	2				
			学習・言語心理学	2				
			発達心理学A（青年期・成人期・高齢期）	2				
			人体の構造と機能・疾患（人体の構造と機能及び疾病）	2				
			心理学研究法	2				
			心理学統計法	2				
			臨床心理学概論	2				
			感情・人格心理学	2				
		心理学演習科目	心理学基礎演習	2				
			心理学実験演習Ⅰ	2				
			心理学実験演習Ⅱ	2				
			上級心理学実験演習Ⅰ			2		
			上級心理学実験演習Ⅱ			2		
			心理学研究総合演習Ⅰ	2				
			心理学研究総合演習Ⅱ	2				
			専門セミナーⅠ	2				
			専門セミナーⅡ	2				
			心理演習			2		
			卒業研究Ⅰ	4				
			卒業研究Ⅱ	4				
		心理学応用科目	心の脳科学			2		
			公認心理師の職責			2		
			発達心理学B（乳幼児期・児童期）			2		
			障がい児・障がい者心理学（障害者・障害児心理学）			2		
			心理学的支援法			2		
			家族心理学（社会・集団・家族心理学）			2		
			精神医学（精神疾患とその治療）			2		
			カウンセリング			2		
			心理的アセスメント			2		
			健康・医療心理学			2		
			心理検査法実習			1		
			関係行政論			2		
			司法・犯罪心理学			2		
			臨床心理実習Ⅰ			1		
			臨床心理実習Ⅱ			1		
			福祉心理学			2		
			サービスデザイン心理学			2		
			行動経済学概論			2		
			産業カウンセリング			2		
			経営組織論			2		
			心理調査概論			2		
			消費者心理学			2		
			ビジネスコミュニケーション			2		
			プロモーションの心理学			2		
			ブランドと人間行動			2		
			交渉の心理学			2		
			メディア心理学Ⅰ			2		
			メディア心理学Ⅱ			2		
			メディア倫理			2		
			メディアと人間行動			2		
			認知システム論			2		
			メディアとデザインの心理学			2		
			広告心理学			2		

授 業 科 目 の 概 要		関 連 科 目	データサイエンス入門			2		
			コンピュータネットワーク			2		
			プログラミング			2		
			女性とビジネス			2		
			多変量解析			2		
			経営学概論			2		
			マーケティング			2		
			ITビジネス			2		
			人間行動ビッグデータ解析			2		
			合 計	80単位以上必修				

令和4年度以降入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」

日本語日本文学科

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 中一種免・高一種免（国語）

免許法施行規則に定める科目		最低修得単位数	本学における開設科目・単位数			
教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	中免28 高免24	日本語学概論Ⅰ	中高必修	2	
			日本語学概論Ⅱ	中高必修	2	
			日本語文法Ⅰ	4単位必修	中高選択	2
			日本語文法Ⅱ		中高選択	2
			日本語史Ⅰ		中高選択	2
			日本語史Ⅱ		中高選択	2
			日本語学講読Ⅰ	中高選択	2	
			日本語学講読Ⅱ	中高選択	2	
	国文学（国文学史を含む。）		日本文学概論Ⅰ	中高必修	2	
			日本文学概論Ⅱ	中高必修	2	
			日本文学史Ⅰ	4単位必修	中高選択	2
			日本文学史Ⅱ		中高選択	2
			日本文学史Ⅲ		中高選択	2
			日本文学史Ⅳ		中高選択	2
			古典文学講読Ⅰ	中高選択	2	
			古典文学講読Ⅱ	中高選択	2	
			近現代文学講読Ⅰ	中高選択	2	
			近現代文学講読Ⅱ	中高選択	2	
	漢文学		中国文学講読Ⅰ	中高必修	2	
			中国文学講読Ⅱ	中高必修	2	
	書道（書写を中心とする。） 〔免許法施行規則第4条により 中免のみ要使用〕		書道	中免必修	2	
	活用情報技術の指導法（各教科の指導法の活用を含む。）		国語科指導法Ⅰ	中高必修	2	
			国語科指導法Ⅱ	中高必修	2	
			国語科指導法Ⅲ	中免必修・高免選択	2	
			国語科指導法Ⅳ	中免必修・高免選択	2	
計		中28単位 高24単位	中免30単位以上 高免24単位以上			

2. 大学が独自に設定する科目 中一種免・高一種免（国語）

区分	最低修得単位数		本学における開設科目・単位数	備 考
	中一種免	高一種免		
大学が独自に設定する科目	4	12	古典芸能講読Ⅰ	2 中高選択
			古典芸能講読Ⅱ	2 中高選択
			道德教育の理論と指導法	2 高免選択
			介護等体験	1 中免必修・高免選択
			学校観察実習A	2 中高選択
			学校観察実習B	2 中高選択
			学校観察実習C	2 中高選択
			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて中免3、高免12単位以上を修得。	
計	4単位	12単位	中免4単位以上 高免12単位以上	

令和4年度以降入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」

英語英米文学科

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 中一種免・高一種免（英語）

免許法施行規則に定める科目		最低修得単位数	本学における開設科目・単位数		
教科に関する専門的事項	英語学	中免28 高免24	英語学入門Ⅰ	中高必修	2
			英語学入門Ⅱ	中高必修	2
			英語史Ⅰ	中高選択	2
			英語史Ⅱ	中高選択	2
	英語文学		英語圏文学Ⅰ	中高必修	2
			英語圏文学Ⅱ	中高必修	2
	英語コミュニケーション		ReadingⅠ	中高必修	1
			ReadingⅡ	中高必修	1
			Basic WritingⅠ	中高必修	1
			Basic WritingⅡ	中高必修	1
			Speaking&ListeningⅠ	中高必修	1
			Speaking&ListeningⅡ	中高必修	1
			Advanced English SeminarⅠ	中高必修	2
			Advanced English SeminarⅡ	中高必修	2
			Oral PresentationⅢ	中高必修	1
			Oral PresentationⅣ	中高必修	1
	異文化理解		イギリス文化研究	中高必修	2
			アメリカ文化研究	中高必修	2
	各教科の指導法に関する科目の活用（情報技術を含む）		英語科指導法Ⅰ	中高必修	2
英語科指導法Ⅱ		中高必修	2		
英語科指導法Ⅲ		中免必修・高免選択	2		
英語科指導法Ⅳ		中免必修・高免選択	2		
計		中28単位 高24単位	中免32単位以上 高免28単位以上		

2. 大学が独自に設定する科目 中一種免・高一種免（英語）

区分	最低修得単位数		本学における開設科目・単位数	備 考
	中一種免	高一種免		
大学が独自に設定する科目	4	12	道徳教育の理論と指導法 2 介護等体験 1 学校観察実習A 2 学校観察実習B 2 学校観察実習C 2	高免選択 中免必修・高免選択 中高選択 中高選択 中高選択
計	4単位	12単位	中免4単位以上 高免12単位以上	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」教育実践に関する科目について、併せて中免3、高免12単位以上を修得。

令和4年度以降入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」
国際教養学科

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 中一種免・高一種免（英語）

免許法施行規則に定める科目		最低修得単位数	本学における開設科目・単位数		
教科に関する専門的事項	英語学	中免28 高免24	英語学入門Ⅰ	中高必修	2
			英語学入門Ⅱ	中高必修	2
			英語史Ⅰ	中高選択	2
			英語史Ⅱ	中高選択	2
	英語文学		英語圏文学Ⅰ	中高必修	2
			英語圏文学Ⅱ	中高必修	2
	英語コミュニケーション		Intensive EnglishⅠA	中高必修	1
			Intensive EnglishⅠB	中高必修	1
			Intensive EnglishⅡA	中高必修	1
			Intensive EnglishⅡB	中高必修	1
			Public Speaking&Report WritingⅠ	中高必修	1
			Public Speaking&Report WritingⅡ	中高必修	1
			国際コミュニケーション演習Ⅰ	中高必修	1
			国際コミュニケーション演習Ⅱ	中高必修	1
異文化理解	地域専門研究C（ヨーロッパ）	中高必修	2		
	地域専門研究D（アメリカ）	中高必修	2		
	多文化共生論	中高必修	2		
各教科の指導法に関する情報の活用（各教科の指導法を包含する）	英語科指導法Ⅰ	中高必修	2		
	英語科指導法Ⅱ	中高必修	2		
	英語科指導法Ⅲ	中免必修・高免選択	2		
	英語科指導法Ⅳ	中免必修・高免選択	2		
計		中28単位 高24単位	中免30単位以上 高免26単位以上		

2. 大学が独自に設定する科目 中一種免・高一種免（英語）

区分	最低修得単位数		本学における開設科目・単位数	備考
	中一種免	高一種免		
大学が独自に設定する科目	4	12	道徳教育の理論と指導法	2 高免選択
			介護等体験	1 中免必修・高免選択
			学校観察実習A	2 中高選択
			学校観察実習B	2 中高選択
			学校観察実習C	2 中高選択
			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」教育実践に関する科目」について、併せて中免3、高免12単位以上を修得。	
計	4単位	12単位	中免4単位以上 高免12単位以上	

令和4年度以降入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」

国際教養学科

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 中一種免（社会）

免許法施行規則に定める科目		最低修得単位数	本学における開設科目・単位数			
教科に関する専門的事項	日本史・外国史	28	歴史Ⅰ（共通教養開講科目）	必修	2	
			現代世界の史的背景Ⅰ	必修	2	
	現代世界の史的背景Ⅱ		必修	2		
	地理学（地誌を含む。）		世界の地理・地誌学	必修	2	
			世界の環境問題	必修	2	
	「法律学、政治学」		グローバル関係論	2単位必修 選択必修	2	
			地域開発論		選択必修	2
			国際協力・援助政策論		選択必修	2
			社会活動の法的基礎	必修	2	
			現代政治学の基礎	必修	2	
			経済学の基礎	必修	2	
			グローバル経済論	選択	2	
			貿易・投資論	選択	2	
	ジェンダー論		必修	2		
	「哲学、倫理学、宗教学」		人権思想の系譜	必修	2	
			世界の民族と宗教A	必修	2	
			世界の民族と宗教B	必修	2	
	技法各 含術（教 むの情科 。活報の ―用通指 を信導		社会科指導法Ⅰ	必修	2	
			社会科指導法Ⅱ	必修	2	
社会科指導法Ⅲ			必修	2		
社会科指導法Ⅳ			必修	2		
計		28単位	32単位以上			

2. 大学が独自に設定する科目 中一種免（社会）

区分	最低修得単位数	本学における開設科目・単位数	備 考
	中一種免		
大学が独自に設定する科目	4	介護等体験	1 必修
		学校観察実習A	2 選択
		学校観察実習B	2 選択
		学校観察実習C	2 選択
		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」教育実践に関する科目」について、併せて3単位以上を修得。	
計	4単位	4単位以上	

令和6年度以降入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」

史学科

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 中一種免（社会）

免許法施行規則に定める科目		最低修得単位数	本学における開設科目・単位数	
教科に関する専門的事項	日本史・外国史	28	日本古代中世史	必修 2
			日本近世史	必修 2
			日本近現代史	必修 2
			東洋古代中世史	必修 2
			東洋近現代史	必修 2
			西洋古代中世史	必修 2
			西洋近現代史	必修 2
	地理学（地誌を含む。）		人文地理学	必修 2
			自然地理学	必修 2
			地誌学	必修 2
	「法律学、政治学」		法律学	必修 2
			近現代日本の政治Ⅰ	選択 2
			近現代日本の政治Ⅱ	選択 2
			アジアの政治Ⅰ	選択 2
			アジアの政治Ⅱ	選択 2
			現代政治学の基礎	選択 2
			「社会学、経済学」	現代社会
	ヨーロッパの社会と経済Ⅰ			選択 2
	ヨーロッパの社会と経済Ⅱ			選択 2
	女性史Ⅰ（ジェンダー論a）			選択 2
	女性史Ⅱ（ジェンダー論b）			選択 2
	経済学の基礎			選択 2
	「哲学、倫理学、宗教学」		哲学	選択 2
			思想	選択 2
			宗教	選択 2
			倫理学概論	必修 2
			宗教思想史Ⅰ	選択 2
			宗教思想史Ⅱ	選択 2
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		社会科・地理歴史科指導法Ⅰ	必修 2	
	社会科・地理歴史科指導法Ⅱ	必修 2		
	社会科・公民科指導法Ⅰ	必修 2		
	社会科・公民科指導法Ⅱ	必修 2		
計		28単位	34単位	

2. 大学が独自に設定する科目 中一種免（社会）

区分	最低修得単位数	本学における開設科目・単位数		備 考
	中一種免			
		日本史特殊講義Ⅰ（日本の国際交流a）	2	選択
		日本史特殊講義Ⅱ（日本の国際交流b）	2	選択
		日本史特殊講義Ⅲ（中世の社会a）	2	選択
		日本史特殊講義Ⅳ（中世の社会b）	2	選択
		日本史特殊講義Ⅴ（近世の社会a）	2	選択
		日本史特殊講義Ⅵ（近世の社会b）	2	選択
		東洋史特殊講義Ⅰ（アジアの国際交流a）	2	選択

大学が独自に設定する科目	4	東洋史特殊講義Ⅱ（アジアの国際交流 b）	2	選択
		西洋史特殊講義Ⅰ（ヨーロッパの政治 a）	2	選択
		西洋史特殊講義Ⅱ（ヨーロッパの政治 b）	2	選択
		日本考古学特殊講義Ⅰ	2	選択
		日本考古学特殊講義Ⅱ	2	選択
		日本民俗学特殊講義Ⅰ	2	選択
		日本民俗学特殊講義Ⅱ	2	選択
		学校観察実習 A	2	選択
		学校観察実習 B	2	選択
		学校観察実習 C	2	選択
		介護等体験	1	必修
		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」教育実践に関する科目」について、併せて3単位以上を修得。		
計	4単位	4単位以上		

令和6年度以降入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」

史学科

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 高一種免（地理歴史）

免許法施行規則に定める科目		最低修得単位数	本学における開設科目・単位数	
教科に関する専門的事項	日本史	24	日本古代中世史	必修 2
			日本近世史	必修 2
			日本近現代史	必修 2
	外国史		東洋古代中世史	必修 2
			東洋近現代史	必修 2
			西洋古代中世史	必修 2
			西洋近現代史	必修 2
	人文地理学・自然地理学		人文地理学	必修 2
			自然地理学	必修 2
地誌	地誌学	必修 2		
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		社会科・地理歴史科指導法Ⅰ	必修 2	
		社会科・地理歴史科指導法Ⅱ	必修 2	
計		24単位	24単位	

2. 大学が独自に設定する科目 高一種免（地理歴史）

区分	免許法施行規則に定める科目 高一種免	本学における開設科目・単位数		備 考
大学が独自に設定する科目	12	日本史特殊講義Ⅰ（日本の国際交流 a）	2	選択
		日本史特殊講義Ⅱ（日本の国際交流 b）	2	選択
		日本史特殊講義Ⅲ（中世の社会 a）	2	選択
		日本史特殊講義Ⅳ（中世の社会 b）	2	選択
		日本史特殊講義Ⅴ（近世の社会 a）	2	選択
		日本史特殊講義Ⅵ（近世の社会 b）	2	選択
		東洋史特殊講義Ⅰ（アジアの国際交流 a）	2	選択
		東洋史特殊講義Ⅱ（アジアの国際交流 b）	2	選択
		西洋史特殊講義Ⅰ（ヨーロッパの政治 a）	2	選択
		西洋史特殊講義Ⅱ（ヨーロッパの政治 b）	2	選択
		日本考古学特殊講義Ⅰ	2	選択
		日本考古学特殊講義Ⅱ	2	選択
		日本民俗学特殊講義Ⅰ	2	選択
		日本民俗学特殊講義Ⅱ	2	選択
		道德教育の理論と指導法	2	選択
		学校観察実習 A	2	選択
		学校観察実習 B	2	選択
		学校観察実習 C	2	選択
		介護等体験	1	選択
		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得。		
計	12単位	12単位以上		

令和6年度以降入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」

史学科

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 高一種免（公民）

免許法施行規則に定める科目		最低修得単位数	本学における開設科目・単位数			
	「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	24	法律学	必修	2	
			近現代日本の政治Ⅰ	2単位以上 選択必修	選択	2
			近現代日本の政治Ⅱ		選択	2
			アジアの政治Ⅰ	2単位以上 選択必修	選択	2
			アジアの政治Ⅱ		選択	2
			現代政治学の基礎	選択	2	
	「社会学、経済学（国際経済を含む。）」		現代社会	必修	2	
			ヨーロッパの社会と経済Ⅰ	2単位以上 選択必修	選択	2
			ヨーロッパの社会と経済Ⅱ		選択	2
			女性史Ⅰ（ジェンダー論 a）	2単位以上 選択必修	選択	2
			女性史Ⅱ（ジェンダー論 b）		選択	2
			経済学の基礎	選択	2	
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」		哲学	2単位以上 選択必修	選択	2
			思想		選択	2
			宗教		選択	2
			倫理学概論	必修	2	
			宗教思想史Ⅰ	2単位以上 選択必修	選択	2
			宗教思想史Ⅱ		選択	2
			心理学Ⅰ	2単位以上 選択必修	選択	2
			心理学Ⅱ		選択	2
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」		社会科・公民科指導法Ⅰ	必修	2	
			社会科・公民科指導法Ⅱ	必修	2	
計		24単位	24単位			

2. 大学が独自に設定する科目 高一種免（公民）

区分	最低修得単位数	本学における開設科目・単位数	備 考
	高一種免		
大学が独自に設定する科目	12	道德教育の理論と指導法	2 選択
		学校観察実習A	2 選択
		学校観察実習B	2 選択
		学校観察実習C	2 選択
		介護等体験	1 選択
		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得。	
計	12単位	12単位以上	

令和4年度以降入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「領域及び保育内容の指導法に関する科目」
教育学科（初等教育コース）

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 小一種免

免許法施行規則に定める科目			最低修得単位数	本学における開設科目・単位数	
小 一 種 免	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	30	国語科概説	必修 2
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		算数科概説	必修 2
				生活科概説	必修 2
				音楽科概説	選択 2
				図画工作科概説	選択 2
				体育科概説	選択 2
				社会科概説	必修 2
				理科概説	必修 2
				家庭科概説	選択 2
				英語科概説	必修 2
				国語科教育法	必修 2
				算数科教育法	必修 2
				生活科教育法	必修 2
				音楽科教育法	必修 2
				図画工作科教育法	必修 2
				体育科教育法	必修 2
				社会科教育法	必修 2
				理科教育法	必修 2
				家庭科教育法	必修 2
				英語科教育法	必修 2
計			小免30	小免32単位	

2. 領域及び保育内容の指導法に関する科目 幼一種免

免許法施行規則に定める科目			最低修得単位数	本学における開設科目・単位数	
幼 一 種 免	領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	16	幼児と健康	必修 2
		保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		幼児と言葉	必修 2
				幼児と人間関係	必修 2
				幼児と環境	必修 2
				幼児と表現Ⅰ	必修 2
				幼児と表現Ⅱ	必修 2
				保育内容 健康	必修 2
				保育内容 言葉	必修 2
				保育内容 人間関係	必修 2
				保育内容 環境	必修 2
				保育内容 表現Ⅰ	必修 2
				保育内容 表現Ⅱ	必修 2
計				幼免24単位	

令和4年度以降入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」

教育学科（義務教育コース）

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 小一種免

免許法施行規則に定める科目			最低修得単位数	本学における開設科目・単位数	
小 一 種 免	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的 事項	30	国語科概説	必修 2
				算数科概説	必修 2
				生活科概説	必修 2
				音楽科概説	選択 2
				図画工作科概説	選択 2
				体育科概説	選択 2
				社会科概説	必修 2
				理科概説	必修 2
				家庭科概説	選択 2
				英語科概説	必修 2
		各教科の指導法（情 報通信技術の活用を 含む。）		国語科教育法	必修 2
				算数科教育法	必修 2
				生活科教育法	必修 2
				音楽科教育法	必修 2
				図画工作科教育法	必修 2
				体育科教育法	必修 2
				社会科教育法	必修 2
				理科教育法	必修 2
				家庭科教育法	必修 2
				英語科教育法	必修 2
計			小免30	小免32単位以上	

2. 教科及び教科の指導法に関する科目 中一種免（英語）

免許法施行規則に定める科目				最低修得単位数	本学における開設科目・単位数	
中 一 種 免	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に 関する 専門的 事項	英語学	28	英語学概論Ⅰ	必修 2
			英語学		英語学概論Ⅱ	必修 2
			英語文学		英文法	必修 2
			英語コミュニケーション		英語圏文学Ⅰ	必修 2
					英語圏文学Ⅱ	必修 2
					英語コミュニケーションⅠ	必修 2
					英語コミュニケーションⅡ	必修 2
					実践英語表現Ⅰ	必修 2
					実践英語表現Ⅱ	必修 2
			異文化理解		異文化理解教育	必修 2
		各教科の指導法（情報 通信技術の活用を含 む。）			中等英語科教育法Ⅰ	必修 2
					中等英語科教育法Ⅱ	必修 2
					中等英語科教育法Ⅲ	必修 2
					中等英語科教育法Ⅳ	必修 2
計				中免28	中免28単位	

令和2年度以降入学生用
「領域及び保育内容の指導法に関する科目」

教育学科（幼児教育コース）

1. 領域及び保育内容の指導法に関する科目 幼一種免

免許法施行規則に定める科目			最低修得単位数	本学における開設科目・単位数			
幼 一 種 免	領域及び保育 内容の指導法 に関する科目	領域に関する 専門的事項	16	幼児と健康	必修	2	
				幼児と言葉	必修	2	
				幼児と人間関係	必修	2	
				幼児と環境	必修	2	
				幼児と表現Ⅰ	必修	2	
				幼児と表現Ⅱ	必修	2	
		保育内容の指 導法（情報機 器及び教材の 活用を含 む。）		保育内容 健康	必修	2	
				保育内容 言葉	必修	2	
				保育内容 人間関係	必修	2	
				保育内容 環境	必修	2	
				保育内容 表現Ⅰ	必修	2	
				保育内容 表現Ⅱ	必修	2	
計			幼免24単位				

令和6年度以降入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」

家政学科

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 中一種免・高一種免（家庭）

免許法施行規則に定める科目		最低修得単位数	本学における開設科目・単位数		
教科に関する専門的事項	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	中免28 高免24	生活経営学	中高必修	2
			生活経済学	中高必修	2
			家族関係学	中高必修	2
	被服学（被服実習を含む。）		アパレル造形学	中高必修	2
			被服管理学	中高必修	2
			基礎アパレル造形演習	中高必修	2
	食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）		栄養学総論	中高必修	2
			食品学総論	中高必修	2
			基礎調理学実習	中高必修	1
	住居学		住居計画学	中高必修	2
	保育学		福祉住環境学	中高必修	2
			保育学	中高必修	2
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			家庭科指導法Ⅰ	中高必修	2
			家庭科指導法Ⅱ	中高必修	2
			家庭科指導法Ⅲ	中免必修・高免選択	2
			家庭科指導法Ⅳ	中免必修・高免選択	2
計		中28単位 高24単位	中免31単位以上 高免27単位以上		

2. 大学が独自に設定する科目 中一種免・高一種免（家庭）

区分	最低修得単位数		本学における開設科目・単位数	備 考
	中一種免	高一種免		
大学が独自に設定する科目	4	12	道徳教育の理論と指導法	2 高免選択
			教材開発研究	2 中高選択
			生活材料学	2 中高選択
			被服科学実験	1 中高選択
			住生活文化論	2 中高選択
			生活環境学	2 中高選択
			色彩論	2 中高選択
			介護等体験	1 中免必修・高免選択
			学校観察実習A	2 中高選択
			学校観察実習B	2 中高選択
			学校観察実習C	2 中高選択
			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて中免3、高免12単位以上を修得。	
計	4単位	12単位	中免4単位以上 高免12単位以上	

令和6年度以降入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」

管理栄養士養成課程

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 中一種免・高一種免（家庭）

免許法施行規則に定める科目		最低修得単位数	本学における開設科目・単位数	
教科に関する専門的事項	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	中免28 高免24	生活経営学	中高必修 2
			家族関係学	中高必修 2
	被服学（被服実習を含む。）		衣生活概論	中高必修 2
			被服管理学	中高選択 2
			被服衛生学	中高選択 2
			基礎アパレル造形演習	中高必修 2
	食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）		基礎栄養学	中高必修 2
			栄養管理学	中高必修 2
			食品学総論	中高必修 2
調理学実習Ⅰ		中高必修 1		
調理学実習Ⅱ	中高必修 1			
住居学		住居計画学	中高必修 2	
保育学		保育学	中高必修 2	
活用（情報技術） 指導法の通			家庭科指導法Ⅰ	中高必修 2
			家庭科指導法Ⅱ	中高必修 2
			家庭科指導法Ⅲ	中高必修 2
			家庭科指導法Ⅳ	中高必修 2
計		中28単位 高24単位	中免28単位以上 高免28単位以上	

2. 大学が独自に設定する科目 中一種免・高一種免（家庭）

区分	最低修得単位数		本学における開設科目・単位数	備考
	中一種免	高一種免		
大学が独自に設定する科目	4	12	道徳教育の理論と指導法	2 高免選択
			介護等体験	1 中免必修・高免選択
			学校観察実習A	2 中高選択
			学校観察実習B	2 中高選択
			学校観察実習C	2 中高選択
			食品学各論	2 中高選択
			調理学	2 中高選択
			生活情報処理実習Ⅰ（基礎統計学を含む）	1 中高選択
			食生活論	2 中高選択
			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて中免3、高免12単位以上を修得。	
計	4単位	12単位	中免4単位以上 高免12単位以上	

平成31年度以降入学生用

「栄養に係る教育に関する科目」

管理栄養士養成課程

栄養に係る教育に関する科目

栄養教諭 1 種免許状

科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	本学における開設科目・単位数
・ 栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項	4	学校栄養教育論Ⅰ 必修 2
・ 幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項		
・ 食生活に関する歴史的及び文化的事項		学校栄養教育論Ⅱ 必修 2
・ 食に関する指導の方法に関する事項		
計	4単位	4単位

平成31年度以降入学生用

「栄養に係る教育に関する科目」

健康スポーツ栄養学科

栄養に係る教育に関する科目

栄養教諭 2 種免許状

科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	本学における開設科目・単位数
・ 栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項	2	学校栄養教育論 必修 2
・ 幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項		
・ 食生活に関する歴史的及び文化的事項		
・ 食に関する指導の方法に関する事項		
計	2単位	2単位

令和6年度以降入学生用
「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」

健康スポーツ栄養学科

1. 教科及び教科の指導法に関する科目 中一種免・高一種免（保健体育）

免許法施行規則に定める科目		最低修得単位数	本学における開設科目・単位数	
教科に関する専門的事項	体育実技	中免28 高免24	身体運動実習Ⅰ（ダンス）	中高必修 1
			身体運動実習Ⅱ（ジョギング）	中高必修 1
			身体運動実習Ⅲ（水泳）	中高必修 1
			スポーツ実技Ⅰ－1（球技）	中高必修 1
			健康スポーツ指導法Ⅰ（体づくり運動）	中高必修 1
			健康スポーツ指導法Ⅱ（武道）	中高必修 1
			健康スポーツ指導法Ⅲ（陸上）	中高必修 1
			健康スポーツ指導法Ⅳ（器械運動）	中高必修 1
			トレーニング実践演習Ⅰ	中高選択 1
			トレーニング実践演習Ⅱ	中高選択 1
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」、運動学（運動方法学を含む。）		スポーツ心理学	中高必修 2
		体育原理	中高必修 2	
		機能運動論	中高必修 2	
		スポーツ経営学	中高選択 2	
	生理学（運動生理学を含む。）		解剖生理学	中高必修 2
		運動生理学Ⅰ	中高必修 2	
		運動生理学Ⅱ（環境生理学を含む）	中高選択 2	
		運動生理学実習	中高選択 1	
	衛生学・公衆衛生学		公衆衛生学	中高必修 2
			食品衛生学	中高必修 2
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）		学校保健	中高必修 2
			応急手当実習	中高必修 1
	む。活技報法の各 （含用術通）指教 をの信情導科		保健体育科指導法Ⅰ	中高必修 2
			保健体育科指導法Ⅱ	中高必修 2
			保健体育科指導法Ⅲ	中免必修・高免選択 2
			保健体育科指導法Ⅳ	中免必修・高免選択 2
計		中28単位 高24単位	中免33単位 高免29単位	

2. 大学が独自に設定する科目 中一種免・高一種免（保健体育）

区分	最低修得単位数		本学における開設科目・単位数	備 考
	中一種免	高一種免		
大学が独自に設定する科目	4	12	介護等体験	1 中免必修・高免選択
			学校観察実習A	2 中高選択
			学校観察実習B	2 中高選択
			学校観察実習C	2 中高選択
			道德教育の理論と指導法	2 高免選択
			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて中免3、高免12単位以上を修得。	
計	4単位	12単位	中免4単位以上 高免12単位以上	

平成31年度以降入学生用

「養護に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」

看護学科

1. 養護に関する科目

養護一種免

免許法施行規則に定める科目		最低修得単位数	本学における開設科目・単位数		
養護に関する科目	衛生学・公衆衛生学（予防医学を含む。）	28	公衆衛生学	必修	1
			疫学	必修	2
			保健統計学	必修	2
	学校保健		学校保健Ⅰ	必修	1
			学校保健Ⅱ	必修	1
	養護概説		養護概説	必修	2
	健康相談活動の理論及び方法		健康相談活動	必修	2
	栄養学（食品学を含む。）		食品学総論	必修	2
			栄養代謝学	必修	1
	解剖学及び生理学		人体のしくみと機能Ⅰ	必修	2
			人体のしくみと機能Ⅱ	必修	2
	「微生物学、免疫学、薬理概論」		感染免疫学	必修	1
	薬理学	必修	1		
精神保健	疾病と治療Ⅳ	必修	1		
	精神看護論	必修	2		
看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	看護学概論	必修	2		
	コミュニティヘルスケア看護技術演習Ⅰ	必修	1		
	治療看護論	必修	1		
	小児看護論	必修	2		
	家族看護論	必修	1		
	成育看護実習Ⅰ	必修	1		
	成育看護実習Ⅱ（小児）	必修	2		
計		28単位	36単位		

2. 大学が独自に設定する科目

養護一種免

区分	最低修得単位数 養護一種免	本学における開設科目・単位数	備 考
大学が独自に設定する科目	7	特別支援学校体験活動	選択 1
		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「養護に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて7単位以上を修得。	
計	7単位	7単位以上	

教育学科に開設の「教育の基礎的理解に関する科目等」（令和4年度以降入学生用）

免許法施行規則に定める科目区分	免許法による最低修得単位数	開設コース名	授業科目	単位数				備考
				必修	選必	選択	自由	
教育の基礎的理解に関する科目	10	全コース	教育原理	2				幼小中免必修
			教職論	2				幼小中免必修
			教育社会学	2				幼小中免必修
			教育心理学	2				幼小中免必修
			特別支援教育	2				幼小中免必修
		幼児教育及び初等教育	幼稚園教育課程論	2				幼免必修
		初等教育及び義務教育	教育課程論	2				小免必修
								(幼小中免12単位必修)
道徳、法及び総合的な学習の時間等に関する科目	幼4 小中10	初等教育及び義務教育	道徳教育の理論と指導法	2				小中免必修
			総合的な学習の時間の指導法	2				小中免必修
			特別活動の指導法	2				小中免必修
			教育の方法及び技術	2				小中免必修
			ICT活用の理論と実践	1				小中免必修
			生徒・進路指導論	2				小中免必修
		全コース	教育相談	2				幼小中免必修
		初等教育及び義務教育	幼児教育の方法及び技術	2		1		幼免必修
			ICT活用の理論と実践	2				幼免選択
			幼児理解論					幼免必修
								(小中免12単位必修) (幼免6単位必修)
教育実践に関する科目	7	幼児教育及び初等教育	初等教育実習指導（幼）			1		幼免必修
		初等教育及び義務教育	初等教育実習指導（小）			1		小免必修
		全コース	初等教育実習Ⅰ			2		幼小免必修
			初等教育実習Ⅱ			2		幼小免必修
			初等教育実習Ⅲ			2		幼小免選択（但し、幼・小両免取得希望者は必修及び教員免許状既修得者用）
		義務教育	中等教育実習指導			1		中免必修
			中等教育実習Ⅰ			2		中免必修
			中等教育実習Ⅱ			2		中免選択（但し、教員免許状既修得者用）
		全コース	教職実践演習（幼・小・中）			2		幼小中免必修
								(小免のみ幼免のみ中免のみ7単位必修) (小幼免10単位必修) (小中免10単位必修)
合計				幼免25単位以上 小免31単位以上 中免31単位以上 小幼両免取得者は40単位以上 小中両免取得者は34単位以上				

教育学科に開設の「大学が独自に設定する科目」（令和4年度以降入学生用）

免許法施行規則に定める科目区分	免許法による最低修得単位数	開設コース名	授業科目	単 位 数				備考
				必修	選必	選択	自由	
大学が独自に設定する科目	幼14 小2 中4	幼児教育及び初等教育	幼児教育指導法	2				幼免必修
		全コース	介護等体験 学校インターンシップⅠ			1 1		小中必修
			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて幼11単位、中2単位以上を修得。					
合計				幼免14単位以上 小免2単位以上 中免4単位以上				

令和4年度以降入学生用

日本語日本文学科、英語英米文学科、国際教養学科、史学科、家政学科、管理栄養養成課程、健康スポーツ栄養学科、看護学科の各学科に共通に開設（一部除く）する
「教育の基礎的理解に関する科目等」

	学部	学科名	免許法 施行規則に定 める科目	本学における開設授業科目		単 位 数				備考													
						必修	選必	選択	自由														
授業 科 目 の 概 要	文学部	日本語日本文学科	教育の基礎的 科目理解に 関する科目	教育原理			2		中高養栄必修														
		教職論		2			中高養栄必修																
		英語英米文学科		教育の制度と経営			2		中高養栄必修														
		教育心理学		2			中高養栄必修																
	国際教養学科	特別支援教育		2	中高養栄必修																		
		教育課程論		2	中高養栄必修																		
	家政学部	史学科		法道 及徳、 生徒 総合 的指導、 学習の 時間等 に 関する 科目	道德教育の理論と指導法			2		中養栄必修													
					総合的な学習の時間の指導法			2		中高養栄必修													
		特別活動の指導法			2			中高養栄必修															
		教育の方法及び技術 （情報通信技術の活用を 含む）			2			中高養栄必修															
	管理栄養士養成課程	生徒・進路指導論			2	中高必修																	
		生徒指導論（栄教・養教）			2	養栄必修（管理栄養士養成 課程、健康スポーツ栄養学科健 康栄養コース及び看護学科のみ 対象）																	
	健康福祉学部	健康スポーツ栄養学科			教育相談				2		中高養栄必修												

日本語教員養成講座（令和6年度以降入学生用）

	学部名	学科名	授業科目	単 位				備考			
				必修	選必	選択	自由	(読み替え科目)			
授 業 科 目 の 概 要	文学部	日本語日本文学科	日本語学概論Ⅰ	2				(国際) 多文化共生論 (英米・国際) 英語学入門Ⅰ (英米・国際) 英語学入門Ⅱ			
		英語英米文学科	日本語学概論Ⅱ	2							
		国際教養学科	日本語文法Ⅰ			2					
			史学科	日本語文法Ⅱ			2				
	家政学部	家政学科	日本語教育特講Ⅰ	2							
			日本語教育特講Ⅱ	2							
			言語学概論Ⅰ	2							
			言語学概論Ⅱ	2							
			日本語教授法Ⅰ-i	2							
			日本語教授法Ⅰ-ii	2							
			日本語教授法Ⅱ-i	2							
			日本語教授法Ⅱ-ii	2							
			日本語実習	1							
			社会言語学	2							
			コミュニケーション特講Ⅱ			2					
			日本語史Ⅰ			2					
			日本語史Ⅱ			2					
			海外日本語教育事情			1					
			合 計			27 単位以上必修					

	学部名	学科名	授業科目	単 位				備考 (法令指定科目)			
				必修	選必	選択	自由				
授 業 科 目 の 概 要	文学部	日本語日本文学科	養成講座科目					必修科目（2 2 単位必修）			
		英語英米文学科									
	家政学部	史学科	生涯学習概論	2				（史学科）	}	生涯学習概論	
			国際教養学科	生涯学習概論Ⅱ	2						
		家政学科	図書館概論	2					図書館概論		
			図書館制度・経営論	2					図書館制度・経営論		
			図書館情報技術論	2					図書館情報技術論		
			図書館サービス概論	2					図書館サービス概論		
			情報サービス論	2					情報サービス論		
			児童サービス論	2					児童サービス論		
			情報サービス演習Ⅰ	1					}	情報サービス演習	
			情報サービス演習Ⅱ	1							
			図書館情報資源概論	2					図書館情報資源概論		
			情報資源組織論	2					情報資源組織論		
			情報資源組織演習Ⅰ	1					}	情報資源組織演習	
			情報資源組織演習Ⅱ	1							
				</							

学校図書館司書教諭養成講座(平成30年度以降入学生用)

	学部名	学科名	授業科目	単 位				備考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	文学部	日本語日本文学科	養成講座科目					
		英語英米文学科						
		史学科	学校経営と学校図書館	2				
	家政学部	教育学科						
		国際教養学科	学校図書館メディアの構成	2				
		家政学科	学習指導と学校図書館	2				
			読書と豊かな人間性	2				
			情報メディアの活用	2				
			合 計	10 単位必修				

国際ボランティア実務士養成講座(令和5年度以降入学生用)

	学部	学部学科名	区分	授業科目	単 位				備考
					必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	文学部	文学部 国際教養学科	領域1 アジアに関する国際ボランティアの基礎知識と学修力の領域	現代政治学の基礎	2				
				グローバル関係論	2				
				国際協力・援助政策論	2				
				国際ボランティア・リーダーシップ論	2				
				情報A			2		
				人権思想の系譜			2		
			領域2 国際ボランティアに関する実践的知識と学修力の領域	国際教養学演習	2				
				国際協働事例研究	2				
				開発協力と政治	2				
				Intensive English IA	1				
				Intensive English IB	1				
				アジアの言語 I			2		
				アジアの言語 II			2		
				ローカル研究			2		
				多文化共生論			2		
				地域開発論			2		
			領域3 国際ボランティアに関する実践的知識と学修力の領域	オフ・キャンパス・プログラムⅠ		6			Ⅰ又はⅢ又はⅣを必ず履修
				オフ・キャンパス・プログラムⅢ		18			
				オフ・キャンパス・プログラムⅣ		24			
				合計	36単位以上必修				

博物館学芸員養成講座（平成24年度以降入学生用）

	学部	学科名	授業科目	単 位				備考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	文学部	史学科	養成講座科目					
			生涯学習概論 ※	2				
			博物館概論	2				
			博物館学経営論	2				
			博物館資料論	2				
			資料保存論	2				
			博物館展示論	2				
			博物館教育論	2				
			博物館情報・メディア論 ※	2				
			博物館実習（事前事後指導1単位含む）	3				
			日本考古学	2				
			日本民俗学	2				
			美術史Ⅰ		2			} 何れか2単位必修
			美術史Ⅱ		2			
			日本古文書学Ⅰ		2			} 何れか2単位必修
			日本古文書学Ⅱ		2			
								「専門科目以外（※印）は、 卒業要件単位に含まれない」
			合計	27単位以上必修				

文学部教育学科保育士養成課程（令和5年度以降入学生用）

	学 部	学科名	授 業 科 目	単 位 数				備 考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	文学部	教育学科	保育原理	2				保育の本質・目的に関する科目
			幼児教育原理	2				
			子ども家庭福祉	2				
			社会福祉	2				
			子ども家庭支援論	2				
			社会的養護Ⅰ	2				
			保育者論	2				
			保育の心理学	2				
			子ども家庭支援の心理学	2				
			子どもの理解と援助	2				
			子どもの保健Ⅰ	2				
			子どもの保健Ⅱ	2				
			子どもの食と栄養	2				
			保育の計画と評価	2				
			保育内容総論	2				
			保育内容 健康	2				
			保育内容 環境	2				
			保育内容 言葉	2				
			保育内容 人間関係	2				
			保育内容 表現Ⅰ	2				
			保育内容 表現Ⅱ	2				
			保育内容の理解と方法Ⅰ	2				
			保育内容の理解と方法Ⅱ	2				
			乳児保育Ⅰ	2				
			乳児保育Ⅱ	2				
			子どもの保健Ⅲ	2				
			障がい児保育	2				
			社会的養護Ⅱ	2				
			子育て支援	2				
			保育実習Ⅰ	4				
			保育実習指導Ⅰ（保育所）	1				
			保育実習指導Ⅰ（施設）	1				
			保育実践演習	2				
								総合演習
								下記のうち9単位以上修得
							2	保育の本質・目的に関する科目
							2	保育の対象の理解に関する科目
							2	
							1	保育の内容・方法に関する科目
							1	
							2	保育の内容・方法に関する科目
							2	
							2	
				2				
			1		保育実習 保育実習Ⅱ・保育実習指導Ⅱ、 保育実習Ⅲ・保育実習指導Ⅲは いずれか選択必修			
			1					
				2				
				1				
					下記のうち8単位以上修得			
				2	教養科目			
				2				
				2				
				1				
				1				
			2					
			1					
			合 計	83単位以上必修				

家政学部管理栄養士養成課程（令和４年度以降入学生用）

	学 部	学科名	授 業 科 目	単 位 数				備 考 (規則等規程科目)
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	家政学部	管理栄養士養成課程	公衆衛生学Ⅰ	2				社会・環境と健康 (講義：6)
			公衆衛生学Ⅱ	2				
			保健医療福祉論	2				
			解剖生理学Ⅰ	2				人体の構造と機能及び 疾病の成り立ち (講義：14、実験：3)
			解剖生理学Ⅱ	2				
			解剖生理学実験	1				
			運動生理学	2				
			臨床医学概論	2				
			病理学	2				
			生化学Ⅰ	2				
			生化学Ⅱ	2				
			生化学実験	1				
			基礎化学実験	1				
			食品学総論	2				食べ物と健康 (講義：8、実験・実 習：7)
			食品学実験	1				
			食品加工学	2				
			食品加工学実習	1				
			食品衛生学	2				
			食品衛生学実験	1				
			調理学	2				
			調理学実習Ⅰ	1				
			調理学実習Ⅱ	1				
			調理学実習Ⅲ	1				
			調理科学実験	1				
			基礎栄養学	2				基礎栄養学（講義：2、 実験：1）
			基礎栄養学実験	1				
			栄養管理学	2				応用栄養学 (講義：6、実習：1)
			ライフステージ栄養学	2				
			特殊栄養学	2				
			応用栄養学実習	1				
			栄養教育論Ⅰ	2				栄養教育論 (講義：6、実習：2)
			栄養教育論Ⅱ	2				
			栄養カウンセリング論	2				
			栄養教育実習	1				
			生活情報処理実習Ⅰ（基礎統計学を含む）	1				
			臨床栄養学概論	2				臨床栄養学 (講義：8、実習：2)
			臨床栄養学Ⅰ	2				
			臨床栄養学Ⅱ	2				
			臨床栄養活動論	2				
			臨床栄養管理学実習Ⅰ	1				
臨床栄養管理学実習Ⅱ	1							
公衆栄養学Ⅰ	2				公衆栄養学 (講義：6、実習：1)			
公衆栄養学Ⅱ	2							
公衆栄養学実習	1							
栄養疫学	2							
給食経営管理論Ⅰ	2				給食経営管理論 (講義：4、実習：1)			
給食経営管理論Ⅱ	2							
給食経営管理実習	1							
総合演習Ⅰ	1				総合演習 (演習：4)			
総合演習Ⅱ	1							
管理栄養士特別演習Ⅰ	1							
管理栄養士特別演習Ⅱ	1							
臨床栄養学実習Ⅰ（校外）	1				臨地実習 4単位以上必修			
臨床栄養学実習Ⅱ（校外）	1							
公衆栄養学実習（校外）		1						
給食経営管理実習Ⅰ（校外）	1							
給食経営管理実習Ⅱ（校外）		1						
合計	86単位以上							

家政学部管理栄養士養成課程 栄養士養成課程（令和4年度以降入学生用）

授 業 科 目 の 概 要	学 部	学科名	授 業 科 目	単 位 数				備 考 (規則等規程科目)
				必修	選必	選択	自由	
	家政学部	管理栄養士養成課程	公衆衛生学Ⅰ	2				社会生活と健康
			公衆衛生学Ⅱ	2				
			解剖生理学Ⅰ	2				人体の構造と機能
			解剖生理学実験	1				
			運動生理学	2				
			病理学	2				
			生化学Ⅰ	2				
			特殊栄養学	2				
			食品学総論	2				食品と衛生
			食品学実験	1				
			食品加工学	2				
			食品加工学実習	1				
			食品衛生学	2				
			食品衛生学実験	1				
			基礎栄養学	2				栄養と健康
			栄養管理学	2				
			基礎栄養学実験	1				
			ライフステージ栄養学	2				
			応用栄養学実習	1				
			臨床栄養学概論	2				
			臨床栄養管理学実習Ⅰ	1				
			臨床栄養学実習Ⅰ（校外）	1				
			臨床栄養学実習Ⅱ（校外）	1				栄養の指導
			栄養教育論Ⅰ	2				
			栄養教育論Ⅱ	2				
			栄養教育実習	1				
			公衆栄養学Ⅰ	2				
			公衆栄養学実習	1				
			給食経営管理論Ⅰ	2				給食の運営
			給食経営管理実習	1				
			調理学	2				
			調理学実習Ⅰ	1				
			調理学実習Ⅱ	1				
			給食経営管理実習Ⅰ（校外）	1				
			合計	53単位以上				

食品衛生管理者・食品衛生監視員養成課程（令和4年度以降入学生用）

	学部	学科名	授業科目	単 位				備考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	家政学部	管理栄養士 養成課程	養成講座科目					
			管理栄養士のための化学	2				
			基礎化学実験	1				
			生化学Ⅰ	2				
			生化学Ⅱ	2				
			解剖生理学Ⅰ	2				
			食品学総論	2				
			食品加工学	2				
			公衆衛生学Ⅰ	2				
			公衆衛生学Ⅱ	2				
			食品衛生学	2				
			食品学実験	1				
			生化学実験	1				
			病理学	2				
			臨床医学概論	2				
			解剖生理学実験	1				
			臨床栄養学Ⅰ	2				
			臨床栄養学概論	2				
			臨床栄養学Ⅱ	2				
			基礎栄養学	2				
			公衆栄養学Ⅰ	2				
			栄養管理学	2				
			調理学	2				
			調理科学実験	1				
			食品衛生学実験	1				
			食品加工学実習	1				
			基礎栄養学実験	1				
			食品機器分析			2		
			合計	44単位以上必修				

フーズスペシャリスト養成講座（令和4年度以降入学生用）

	学部名	学科名	授業科目	単 位				備考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	家政学部	管理栄養士養成課程	養成講座科目					
			フーズスペシャリスト論	2				
			食品学実験	1				
			生活情報処理実習Ⅰ（基礎統計学を含む）	1				
			生活情報処理Ⅱ（推定と検定）	1				
			食品学総論	2				
			食品学各論	2				
			食品加工学	2				
			食品加工学実習	1				
			食品衛生学	2				
			食品衛生学実験	1				
			調理学	2				
			調理学実習Ⅰ	1				
			調理学実習Ⅱ	1				
			基礎栄養学	2				
			栄養管理学	2				
			食料経済	2				
			消費生活科学（食品商品学を含む）	2				
			フードコーディネータ論	2				
			食生活論	2				
			合計	31単位必修				

社会福祉士受験資格養成講座（令和3年度以降入学生用）

	学部名	学科名	科目		単 位				備考
					必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	健康福祉学部	社会福祉学科	人・社会・生活と福祉の理解に関する知識と方法	医学概論	2				
				心理学と心理的支援	2				
				社会学と社会システム	2				
				社会福祉の原理と政策Ⅰ	2				
				社会福祉の原理と政策Ⅱ	2				
				社会福祉調査の基礎	2				
			総合的かつ包括的な相談援助の理念と方法に関する知識と技術	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	2				
				ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	2				
				ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2				
				ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2				
				ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	2				
				ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	2				
			地域福祉の基盤整備と開発に関する知識と技術	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2				
				地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2				
				福祉サービスの組織と経営	2				
			サービスに関する知識	社会保障Ⅰ	2				
				社会保障Ⅱ	2				
				高齢者福祉	2				
				障害者福祉	2				
				児童・家庭福祉	2				
				貧困に対する支援	2				
				保健医療と福祉	2				
				権利擁護を支える法制度	2				
				刑事司法と福祉	2				
			演習・実習	ソーシャルワーク演習	1				
				ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ	2				
				ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ	2				
				ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2				
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	2								
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	2								
ソーシャルワーク実習Ⅰ	4								
ソーシャルワーク実習Ⅱ	2								
合 計		65単位必修							

精神保健福祉士受験資格養成講座（令和3年度以降入学生用）

	学部名	学科名	科目	単 位				備考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	健康福祉学部	社会福祉学科	医学概論	2				
			心理学と心理的支援	2				
			社会学と社会システム	2				
			社会福祉の原理と政策Ⅰ	2				
			社会福祉の原理と政策Ⅱ	2				
			地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2				
			地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2				
			社会保障Ⅰ	2				
			社会保障Ⅱ	2				
			障害者福祉	2				
			権利擁護を支える法制度	2				
			刑事司法と福祉	2				
			社会福祉調査の基礎	2				
			精神医学と精神医療Ⅰ	2				
			精神医学と精神医療Ⅱ	2				
			現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2				
			現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2				
			ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	2				
			ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	2				
			精神保健福祉の原理Ⅰ	2				
			精神保健福祉の原理Ⅱ	2				
			ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2				
			ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2				
			ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ	2				
			ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅱ	2				
			精神障害リハビリテーション論	2				
			精神保健福祉制度論	2				
			ソーシャルワーク演習	1				
			ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ	2				
			ソーシャルワーク演習（専門）Ⅳ	2				
			ソーシャルワーク演習（専門）Ⅴ	2				
			ソーシャルワーク実習指導Ⅳ	2				
			ソーシャルワーク実習指導Ⅴ	2				
			ソーシャルワーク実習指導Ⅵ	2				
			ソーシャルワーク実習Ⅲ	7				
			合 計	74単位必修				

介護福祉士受験資格養成講座（令和3年度以降入学生用）

	学部	学科名	科目	単 位				備 考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	健康福祉学部	社会福祉学科	社会福祉の原理と政策Ⅰ	2				
			社会福祉の原理と政策Ⅱ	2				
			ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ	2				
			社会保障Ⅰ	2				
			社会保障Ⅱ	2				
			高齢者福祉	2				
			児童・家庭福祉	2				
			人間と社会					
			介護の基本Ⅰ	2				
			介護の基本Ⅱ	2				
			介護の基本Ⅲ	2				
			リハビリテーション	1				
			リスクマネジメント	1				
			在宅支援	1				
			コミュニケーション技術	2				
			生活支援技術Ⅰ（基礎）	2				
			生活支援技術Ⅱ（応用）	2				
			生活支援技術Ⅲ（応用）	2				
			生活支援技術Ⅳ（個別介護技術）	2				
			生活支援技術Ⅴ（家政）	2				
			介護過程Ⅰ	1				
			介護過程Ⅱ	1				
			介護過程Ⅲ	1				
			介護過程Ⅳ	1				
			介護過程Ⅴ（事例研究）	1				
			介護総合演習Ⅰ	1				
			介護総合演習Ⅱ	1				
			介護総合演習Ⅲ	1				
			介護総合演習Ⅳ	1				
			介護福祉実習Ⅰ（老人保健施設）	4				
			介護福祉実習Ⅱ（在宅介護）	1				
			介護福祉実習Ⅲ（老人福祉施設）	6				
			発達と老化の理解	2				
			心理学と心理的支援	2				
			認知症の理解Ⅰ	2				
			認知症の理解Ⅱ	2				
			障害者福祉	2				
			障害の理解	2				
			医学概論	2				
			こころとからだⅠ	1				
			こころとからだⅡ	1				
			こころとからだⅢ	1				
			医療的ケアⅠ	2				
			医療的ケアⅡ	2				
			医療的ケアⅢ	1				
			医療的ケアⅣ（演習）	1				
			合 計	78単位必修				

健康福祉学部健康スポーツ栄養学科 栄養士養成課程（令和6年度以降入学生用）

	学部	学科名	授業科目	単 位				備考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	健康福祉学部	健康スポーツ栄養学科	公衆衛生学	2				社会生活と健康
			社会福祉論	2				
			解剖生理学	2				人体の構造と機能
			解剖生理学実験	1				
			運動生理学Ⅰ	2				
			スポーツ医学	2				
			病態・疾患学	2				
			生化学	2				
			生化学実験	1				
			食品学総論	2				食品と衛生
			食品学実験	1				
			食品加工学	2				
			食品衛生学	2				
			食品衛生学実験	1				
			栄養学総論	2				栄養と健康
			栄養学実験	1				
			応用栄養学	2				
			応用栄養学実習	1				
			スポーツ栄養学Ⅰ	2				
			臨床栄養学概論	2				
			臨床栄養学実習	1				
			スポーツ栄養調理実習	1				
			栄養教育論	2				栄養の指導
			スポーツ栄養指導論	2				
			栄養教育論実習	1				
			公衆栄養学概論	2				
			公衆栄養学実習	1				
			給食管理論	2				給食の運営
			給食管理実習	1				
			調理学	2				
			基礎調理学実習	1				
			応用調理学実習Ⅰ	1				
			給食管理実習（校外）	1				
			合計	必修52単位				

健康運動実践指導者受験資格養成講座（令和6年度以降入学生用）

	学部名	学科名	授業科目	単位数				備考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	健康福祉学部	健康スポーツ栄養学科	養成講座科目					
			公衆衛生学	2				
			解剖生理学	2				
			運動生理学Ⅰ	2				
			スポーツ医学	2				
			栄養学実験	1				
			応用栄養学	2				
			スポーツ栄養学Ⅰ	2				
			臨床栄養学概論	2				
			栄養教育論	2				
			健康医学入門	2				
			生涯スポーツ科学（スポーツ心理学を含む）	2				
			運動プログラム論	2				
			身体運動実習Ⅰ（ダンス）	1				
			身体運動実習Ⅱ（ジョギング）	1				
			身体運動実習Ⅲ（水泳）	1				
			健康体力評価論（含実習）	1				
			応急手当実習	1				
			機能運動論	2				
			基礎トレーニング	1				
合計			31単位必修					

実践健康教育士受験資格養成講座（令和6年度以降入学生用）

授 業 科 目 の 概 要	学部名	学科名	授業科目	単位数				備考
				必修	選必	選択	自由	
	健康福祉学部	健康スポーツ栄養学科	養成講座科目					
			公衆衛生学	2				
			栄養教育論	2				
			スポーツ栄養指導論	2				
			公衆栄養学概論	2				
			給食管理実習	1				
			合計	9 単位必修				

看護学部看護学科 看護師に関する科目（令和4年度以降入学生用）

	学部	学科	授業科目名	単 位				備 考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	看護学部	看護学科	理化学の基礎			2		
			生活と身体	2				
			生命倫理			2		
			発達心理学			2		
			医療と法	1				
			コミュニケーション論（表現学）			2		
			食品学総論			2		
			栄養代謝学	1				
			フィジカルフィットネス			1		
			薬理学	1				
			社会福祉・社会保障論	1				
			社会福祉・社会活動論	1				
			公衆衛生学	1				
			疫学	2				
			保健統計学	2				
			グローバルヘルスと看護			1		
			医療英語			1		
			看護学概論	2				
			生活概論	1				
			生活援助論	1				
			予防看護論	1				
			看護情報学	1				
			看護倫理	1				
			実践看護論	1				
			高齢者看護論	1				
			高齢者看護実践方法論	2				
			在宅看護論	2				
			コミュニティヘルスケア看護技術演習Ⅰ	1				
			コミュニティヘルスケア看護技術演習Ⅱ	2				
			コミュニティ看護実習Ⅰ	1				
			コミュニティ看護実習Ⅱ（高齢者）	2				
			公衆衛生看護学概論	2				
			コミュニティケアシステム論	1				
			地域看護活動論	2				
			災害看護	1				
			人体のしくみと機能Ⅰ	2				
			人体のしくみと機能Ⅱ	2				
			疾病と治療Ⅰ	1				
			疾病と治療Ⅱ	2				
			疾病と治療Ⅲ	2				
			疾病と治療Ⅳ	1				
			感染免疫学	1				
			看護マネジメント論	1				
			急性期看護論	2				
			慢性期看護論	2				
			治療看護論	1				
			治療療養支援技術演習	1				
			精神看護論	2				
			こころの健康増進と看護	1				
			精神看護支援技術演習	1				
			医療看護実習Ⅰ	1				
			医療看護実習Ⅱ（精神）	2				
			医療看護実習Ⅱ（急性期）	3				
			医療看護実習Ⅱ（慢性期）	3				
			疾病と治療Ⅴ	1				
			疾病と治療Ⅵ	1				
			小児看護論	2				
			小児療養看護論	1				
			家族看護論	1				
			母性看護論	2				
			女性の健康増進と看護	1				
			成育看護技術演習Ⅰ	1				
			成育看護技術演習Ⅱ	1				
			成育看護実習Ⅰ	1				
			成育看護実習Ⅱ（小児）	2				
			成育看護実習Ⅱ（母性）	2				
			学びのグループゼミⅠ	1				
			学びのグループゼミⅡ	1				
			学びのグループゼミⅢ	1				
			学びのグループゼミⅣ	1				
			課題探究	4				
			総合実習（地域・在宅）	4				
			合 計	9 3 単位以上必修				

看護学部看護学科 保健師に関する科目（令和4年度以降入学生用）

	学部	学科	授業科目名	単 位				備 考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	看護学部	看護学科	発達心理学	2				
			医療と法	1				
			社会福祉・社会保障論	1				
			社会福祉・社会活動論	1				
			公衆衛生学	1				
			疫学	2				
			保健統計学	2				
			生活概論	1				
			生活援助論	1				
			予防看護論	1				
			高齢者看護論	1				
			高齢者看護実践方法論	2				
			在宅看護論	2				
			コミュニティヘルスケア看護技術演習Ⅰ	1				
			コミュニティヘルスケア看護技術演習Ⅱ	2				
			公衆衛生看護学概論	2				
			コミュニティケアシステム論	1				
			地域看護活動論	2				
			公衆衛生看護演習	1				
			公衆衛生看護活動論Ⅰ	1				
			公衆衛生看護活動論Ⅱ	2				
			公衆衛生看護管理論	1				
			災害看護	1				
			学校保健Ⅰ	1				
			公衆衛生看護活動論実習	2				
			公衆衛生看護管理論実習	1				
			疾病と治療Ⅳ	1				
			感染免疫学	1				
			看護マネジメント論	1				
			慢性期看護論	2				
			精神看護論	2				
			こころの健康増進と看護	1				
			小児看護論	2				
			小児療養看護論	1				
			家族看護論	1				
			母性看護論	2				
			女性の健康増進と看護	1				
			課題探究	4				
			合 計	5 5 単位必修				

看護学部看護学科 助産師に関する科目（令和4年度以降入学生用）

	学部	学科	授業科目名	単 位				備 考
				必修	選必	選択	自由	
授 業 科 目 の 概 要	看護学部	看護学科	生命倫理	2				
			発達心理学	2				
			医療と法	1				
			栄養代謝学	1				
			社会福祉・社会保障論	1				
			社会福祉・社会活動論	1				
			地域看護活動論	2				
			人体のしくみと機能Ⅰ	2				
			人体のしくみと機能Ⅱ	2				
			看護マネジメント論	1				
			こころの健康増進と看護	1				
			疾病と治療Ⅴ	1				
			疾病と治療Ⅵ	1				
			小児看護論	2				
			小児療養看護論	1				
			家族看護論	1				
			地域における助産支援	1				
			災害看護	1				
			母性看護論	2				
			女性の健康増進と看護	1				
			成育看護技術演習Ⅰ	1				
			成育看護技術演習Ⅱ	1				
			成育看護実習Ⅱ（母性）	2				
			助産学概論	1				
			助産診断技術論Ⅰ	1				
			助産診断技術論Ⅱ	1				
			助産診断技術論Ⅲ	2				
			助産診断技術論演習	2				
			助産管理	1				
			助産学実習	8				
			課題探究	4				
						合 計	5 1 単位必修	

インターンシップ（就職支援講座）講座（平成14年度以降入学生用）

《全学部全学科》

授業科目	単 位				備考
	必修	選必	選択	自由	
インターンシップ （就職支援講座）	1				卒業単位には含まれない 自由単位
合計	1 単位必修				

神戸女子大学学位規程

(目 的)

第1条 この規程は、学位規則（昭和28年文部省令第9号）の規定に基づき、神戸女子大学（以下「本学」という。）が授与する学位について必要な事項を定めることを目的とする。

(学位の授与要件)

第2条 本学を卒業した者には、学士の学位を授与する。

2 本学大学院の課程を修了した者には、修士又は博士の学位を授与する。

3 前項に定めるもののほか、博士の学位は、本学大学院の博士後期課程を修了しない者であっても、博士の学位論文（以下「博士論文」という。）を提出して大学院の行う博士論文の審査に合格し、かつ、大学院博士後期課程を修了した者と同等以上の学力を有することを確認された者に対して授与する。

(専攻分野の名称)

第3条 学士の学位を授与するに当たっては、別表第1に掲げる専攻分野の名称を付記するものとする。

2 修士及び博士の学位を授与するに当たっては、別表第2に掲げる専攻分野の名称を付記するものとする。

(学位授与の申請)

第4条 大学院の学生が学位の授与を申請する場合は、次に掲げる書類を所定の期日までに学長に提出するものとする。

(1) 修士の学位授与の申請にあつては、修士論文（神戸女子大学大学院学則第22条に規定する特定の課題についての研究の成果を含む。以下同じ。）および論文等の要旨

(2) 博士の学位授与の申請にあつては、学位論文審査願、博士論文、論文の要旨、履歴書及び研究業績書

2 第2条第3項の規定により博士の学位の授与を申請する者は、所定の学位論文審査願に前項に規定する博士論文等及び学位論文審査手数料80,000円を添えて学長に提出するものとする。

3 学位論文は1編とし、修士論文は3部、博士論文は3部提出するものとする。

なお、参考として他の論文を添付することができる。

4 審査のため必要があるときは、論文の訳文、模型又は標本等を提出させることができる。

5 受理した学位論文及び審査手数料は、返還しない。

(学位論文の審査)

第5条 学長は、前条の規定により学位授与の申請があつたときは、大学院研究科委員会（以下「研究科委員会」という。）に受理の可否を付託し、可とされた場合は、その審査を付託しなければならない。

(審査委員会)

第6条 研究科委員会は、前条に規定する審査を付託されたときは、学位論文審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設けるものとする。

2 審査委員会は、当該研究科委員会で選出された教員3名以上で構成するものとする。ただし、必要があるときは、研究科長は他の大学院又は研究所等の教員等を加えることができる。この場合、研究科長は研究科委員会の意見を聴くことができる。

- 3 審査委員会は、学位論文の審査及び試験又は学力の確認を行う。
- 4 試験は、学位論文の内容を中心として、これに関連ある科目について筆記試験又は口頭試験により行う。
- 5 前項に規定する口頭試験は、原則として公開とする。

第7条 (削除)

(学力の確認)

第8条 第2条第3項に規定する大学院の博士後期課程を修了した者と同等以上の学力を有することの確認は、筆記試験又は口頭試験により行うものとする。

- 2 大学院博士後期課程に修業年限以上在学し、所定の単位を修得して退学した者が、退学したときから3年以内に論文提出による学位の審査を申請したときは、学力の確認を免除することができる。

(審査期間)

第9条 第2条第2項に規定する者の博士論文の審査及び試験は、原則として学生の在学期間中に終了しなければならない。

- 2 第2条第3項に規定する者の博士論文の審査及び学力の確認は、学位授与の申請を受理した日から1年以内に終了しなければならない。

(審査の結果の報告)

第10条 審査委員会は、学位論文の審査及び試験又は学力の確認を終了したときは、次に掲げる書類に学位を授与できるか否かの意見を添え、直ちに研究科委員会に報告しなければならない。

- (1) 修士の学位にあっては、審査結果の要旨、論文審査の結果及び試験の結果
- (2) 博士の学位にあっては、審査結果の要旨、論文審査の結果及び試験の結果又は学力の確認の要旨

(学位授与の決議)

第11条 研究科委員会は、前条に規定する報告に基づいて、学位を授与すべきか否かを審議し、議決しなければならない。

- 2 前項の議決は、委員の3分の2以上の出席を必要とする。
- 3 学位の授与を決議するときは、出席委員の3分の2以上の賛成を必要とする。
- 4 研究科委員会が第1項の決議をしたときは、研究科長は、決議の結果を意見として学長に述べなければならない。この場合、文書をもって意見を述べるものとする。

(学位の授与)

第12条 学長は、研究科長の意見を聴き、学位記を授与する。

- 2 学位を授与できない者には、その旨を通知する。

(学位授与の報告)

第13条 学長は、前条により博士の学位を授与したときは、博士学位簿に登録の上、当該学位を授与した日から3か月以内に学位授与報告書を文部科学大臣に提出しなければならない。

(博士論文の要旨等の公表)

第14条 学長は、博士の学位を授与したときは、当該博士の学位を授与した日から3か月以内にその博士論文の要旨及び論文審査の結果の要旨をインターネットの利用により公表しなければならない。

(博士論文の公表)

第15条 博士の学位を授与された者は、当該学位を授与された日から1年以内に本学の協力を得てその博士論文の全文をインターネットの利用により公表しなければならない。ただし、当該学位を授与される前に既にインターネットの利用により公表したときは、この限りではない。

2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない事由があるときは、本学の承認を得て、博士論文の全文に代えて、その内容を要約したものをインターネットの利用により公表することができる。

3 学位を授与された後に、博士論文を公表する場合には、神戸女子大学において審査を受けた博士論文であることを明記しなければならない。

(学位の名称)

第16条 本学の修士又は博士の学位を授与された者が、修士又は博士の学位の名称を用いるときは、「神戸女子大学」と付記するものとする。

(学位の取消し)

第17条 本学において修士又は博士の学位を授与された者が、次の各号の一に該当するときは、学長は、研究科委員会の意見を聴き、修士又は博士の学位を取消すものとする。

(1) 不正の方法によって修士又は博士の学位の授与を受けた事実が判明したとき。

(2) その名誉を汚す行為があったとき。

(学位記の様式)

第18条 学位記の様式は、別記様式第1号から別記様式第5号までとする。

(改 廃)

第19条 この規程の改廃は、部局長等会議の意見を聴き学長が行う。ただし、学長は、改廃に当たり教授会及び研究科委員会の意見を聴くことができる。

別表第1 (第3条第1項関係)

学士の学位に付記する専攻分野

学 部 名	学 科 ・ 課 程	専攻分野の名称
文 学 部	日 本 語 日 本 文 学 科	日 本 語 日 本 文 学
	英 語 英 米 文 学 科	英 語 英 米 文 学
	国 際 教 養 学 科	国 際 教 養 学
	史 学 科	歴 史 学
	教 育 学 科	教 育 学
健康福祉学部	社 会 福 祉 学 科	社 会 福 祉 学
	健康スポーツ栄養学科	栄 養 学
家 政 学 部	家 政 学 科	家 政 学
	管理栄養士養成課程	栄 養 学
看 護 学 部	看 護 学 科	看 護 学
心 理 学 部	心 理 学 科	心 理 学

別表第2（第3条第2項関係）

修士及び博士の学位に付記する専攻分野

研究科名	専攻	専攻分野の名称	
		修士	博士
家政学研究科	食物栄養学専攻	食物栄養学	食物栄養学
	生活造形学専攻	生活造形学	生活造形学
文学研究科	日本文学専攻	日本文学	日本文学
	英文学専攻	英文学	英文学
	日本史学専攻	日本史学	日本史学
	教育学専攻	教育学	教育学
健康栄養学研究科	健康栄養学専攻	健康栄養学	—
看護学研究科	看護学専攻	看護学	看護学

附 則

この規程は、昭和 59 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、昭和 61 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成元年 4 月 1 日から施行する。（博士課程新設に伴う改正）

附 則

この規程は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 3 年 9 月 16 日から施行し、平成 3 年 7 月 1 日から適用する。ただし、別表第 2 の表中「英文学専攻」「博士課程」欄の「英文学」については、平成 4 年 4 月 1 日から適用する。

附 則

この規程は、平成 5 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 8 条第 2 項については、平成 4 年 3 月 31 日から適用する。

附 則

この規程は、平成 7 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。（社会福祉学科設置に伴う改正）

附 則

この規程は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。（博士課程増設に伴う改正）

附 則

この規程は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 18 年 1 月 12 日から施行する。（別記様式第 1（学士の学位記）変更に伴う改正）

附 則

この規程は、平成 18 年 2 月 23 日から施行する。

別記様式第2（博士前期課程修了の学位記）

別記様式第3（博士後期課程修了の学位記）

別記様式第4（博士の学位記）の変更に伴う改正

附 則

第1条 この規程は、平成18年4月1日から施行する。

第2条 この規程の施行日から平成 21 年 3 月 31 日までの3年間の学士の学位に付記する専攻分野の名称については、別表第1の規定にかかわらず、次のとおりとする。

学 部 名	学 科 ・ 専 攻 ・ 課 程		専攻分野の名称
文 学 部	文学科	国文学専攻	国 文 学
		英文学専攻	英 文 学
	史 学 科		歴 史 学
	教 育 学 科		教 育 学
	社 会 福 祉 学 科		社会福祉学
家政学部	家 政 学 科		家 政 学
	管理栄養士養成課程		栄 養 学

附 則

第1条 この規程は、平成21年4月1日から施行する。

第2条 この規程の施行日から平成 24 年 3 月 31 日までの3年間の学士の学位に付記する専攻分野の名称については、別表第1の規定にかかわらず、次のとおりとする。

学 部 名	学 科 ・ 課 程	専攻分野の名称
文 学 部	日本語日本文学科	日本語日本文学
	英語英米文学科	英語英米文学
	神戸国際教養学科	国 際 教 養 学
	史 学 科	歴 史 学
	教 育 学 科	教 育 学
健康福祉学部	健 康 福 祉 学 科	社 会 福 祉 学
家 政 学 部	家 政 学 科	家 政 学
	管理栄養士養成課程	栄 養 学

附 則

この規程は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

別表第2（健康栄養学研究科設置に伴う改正）

別記様式第5（（修士課程修了の学位記）の追加）

附 則

第1条 この規程は、平成30年4月1日から施行する。

別表第1（神戸国際教養学科の名称変更に伴う改正）

第2条 神戸国際教養学科は、改正後の第3条に定める別表第1に掲げる学科・課程にかかわらず、平成30年3月31日に当該学科に在籍した者が当該学科から在籍しなくなるまでの間存続するものとし、従前のとおりとする。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

別表第2（看護学研究科設置に伴う改正）

附 則

第1条 この規程は、令和4年4月1日から施行する。

別表第1（心理学部設置に伴う改正）

第2条 この規程の施行日から令和7年3月31日までの3年間の学士の学位に付記する専攻分野の名称については、別表第1の規定にかかわらず、次のとおりとする。

学 部 名	学 科 ・ 課 程	専攻分野の名称
文 学 部	日 本 語 日 本 文 学 科	日 本 語 日 本 文 学
	英 語 英 米 文 学 科	英 語 英 米 文 学
	国 際 教 養 学 科	国 際 教 養 学
	史 学 科	歴 史 学
	教 育 学 科	教 育 学
健康福祉学部	社 会 福 祉 学 科	社 会 福 祉 学
	健康スポーツ栄養学科	栄 養 学
家 政 学 部	家 政 学 科	家 政 学
	管理栄養士養成課程	栄 養 学
看護学部	看 護 学 科	看 護 学

別記様式第1（学士の学位記）

第 号	授与する	氏 名	学位 記
神戸女子大学長 印	年 月 日	年 月 日生	

別記様式第2（博士前期課程修了の学位記）

第 号	氏 名	学 位 記
年 月 日	年 月 日生	
本学大学院○○研究科○○専攻の博士前期課程 において所定の単位を修得し学位論文の審査 及び最終試験に合格したので修士 (○○)の学位を授与する		
神戸女子大学長 印		

別記様式第3（博士後期課程修了の学位記）

第 号	氏 名	学 位 記
年 月 日	年 月 日生	
本学大学院○○研究科○○専攻の博士課程を修了 したので博士(○○)の学位を授与する		
論文題目		
神戸女子大学長 印		

別記様式第4（博士の学位記 論文博士）

第 号	論文題目	氏名	学位記
神戸女子大学長 印	年 月 日	年 月 日生	

本学に学位論文を提出し所定の審査及び試験に合格したので博士（○○）の学位を授与する

別記様式第5（修士課程修了の学位記）

第 号	氏名	学位記
神戸女子大学長 印	年 月 日生	

本学大学院○○研究科○○専攻の修士課程において所定の単位を修得し学位論文の審査及び最終試験に合格したので修士（○○）の学位を授与する

神戸女子大学履修規程

(目 的)

第1条 本学における授業科目の履修は、神戸女子大学学則（以下「学則」という。）及びこの規程に定めるところによる。

(授業科目)

第2条 本学における授業科目は、学則第20条及び第21条に定められたものとする。

(単位の計算方法)

第3条 授業科目の単位は、学則第22条の規定に基づき計算するものとする。

- 2 講義及び演習については、15時間の授業をもって1単位とする。ただし、演習については、教育上必要があると認める場合には、30時間の授業をもって1単位とすることができる。
- 3 実験、実習及び実技については、30時間の授業をもって1単位とする。ただし、教育上必要があると認める場合には、45時間の授業をもって1単位とすることができる。また、これによらない授業科目とその単位の計算方法については、別表第1に定めるところとする。
- 4 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち2以上の方法の併用により行う場合については、その組み合わせに応じ、別に定める時間の授業をもって1単位とし、別表第2に定めるところとする。
- 5 単位数を計算する際の授業時間数は、実時間45分を1時間とみなして計算する。

(授業科目の履修)

第4条 学生は、履修しようとする授業科目を、学則第23条の定めるところにより、所定の手続きに従い届け出なければならない。

- 2 既に単位を修得した授業科目を、再び履修することはできない。
- 3 授業科目によっては、受講者数を制限することがある。また、受講者数が著しく少ない場合、その授業科目によっては不開講となることがある。なお、不開講科目の指定については別に定める。

(履修登録単位数の上限)

第5条 1年間に登録できる単位数の上限は、各学科の定めるところによる。

(欠席の取扱)

第5条の2 学生は前条により履修の届出を行った授業科目に出席しなければならない。

- 2 病気又はその他やむを得ない事由により授業科目を欠席するときは、所定の手続きに従い届け出なければならない。
- 3 次の各号の一に該当する事由により授業科目を欠席する場合は、これを欠席として扱わない。
 - (1) 忌引として別に定める日数
 - (2) 学校保健安全法第19条に定める出席停止又はこれに類する措置を大学が指示した場合
 - (3) 特別な事情により大学が出席不能と判断した場合

(履修の取消)

第6条 他の学生に迷惑の及ぶ行為のあった場合、その他履修に支障があると判断した場合は、当該授業科目の履修を取り消すことがある。

(単位の認定)

第7条 学則第26条に基づき、単位修得の認定は筆記試験、レポート試験、実験・実習、課題・作品提出、受講態度等担当教員が授業計画書（シラバス）に示した方法により総合的に行って評価した最終評価による。

- 2 次の各号のいずれかに該当する者は、評価を受けることができない。
 - (1) 評価を受ける科目の履修登録をしていない者

(2) 授業出席回数が、授業回数の3分の2未満で、教員から無資格の判定があった者

(3) 授業料その他の学納金未納の者

(成績評価の基準)

第8条 成績の評価は、次の基準によるものとし、学則第29条の規定により「可」以上の評価に単位を与えるものとする。

(平成20年度以前入学生)

評点の範囲	評価	判定
80点以上	優	合 格
65点以上, 80点未満	良	
60点以上, 65点未満	可	
60点未満	不可	不合格

(平成21年度～平成25年度入学生)

評点の範囲	評価	判定
80点以上	優	合 格
70点以上, 80点未満	良	
60点以上, 70点未満	可	
60点未満	不可	不合格

(平成26年度以降入学生)

評点の範囲	評価	判定
90点以上	秀	合 格
80点以上, 90点未満	優	
70点以上, 80点未満	良	
60点以上, 70点未満	可	
60点未満	不可	不合格

(不正行為者の科目の取り扱い)

第9条 試験（レポートを含む）において不正行為のあった場合は、その期に履修したすべての科目に単位を与えない。

(規程の改廃)

第10条 この規程の改廃は、部局長等会議の意見を聴き学長が行う。ただし、学長は、改廃に当たり教授会の意見を聴くことができる。

附 則

この規程は平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は平成21年9月24日から施行する。

附 則

この規程は平成23年4月1日から施行する。

附 則

1 この規程は平成24年4月1日から施行する。

2 この規程の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。

附 則

1 この規程は平成25年4月1日から施行する。

2 この規程の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。

附 則

- 1 この規程は平成26年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は平成27年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。

附 則

- 1 この規程は平成31年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。

附 則

- 1 この規程は令和2年4月1日から施行する。

附則

- 1 この規程は令和3年5月13日から施行し、同年4月1日から適用する。
- 2 この規程の適用前に在学する学生については、なお、従前の例による。

附則

- 1 この規程は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。

附則

- 1 この規程は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行前に在学する学生については、なお、従前の例による。

別表第1（第3条関係）

授業形態	1単位当たりの授業時間数	授業科目名
演習	30時間	器楽Ⅰ 器楽Ⅱ 器楽Ⅲ 器楽Ⅳ 保育実習指導Ⅰ（保育所） 保育実習指導Ⅰ（施設） 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ

実習	40時間	保育実習Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 栄養教育実習 介護福祉実習Ⅰ（老人保健施設） 介護福祉実習Ⅱ（在宅介護） コミュニティ看護実習Ⅰ コミュニティ看護実習Ⅱ（高齢者） 公衆衛生看護活動論実習 公衆衛生看護管理論実習 医療看護実習Ⅰ 医療看護実習Ⅱ（精神） 医療看護実習Ⅱ（急性期） 医療看護実習Ⅱ（慢性期） 成育看護実習Ⅰ 成育看護実習Ⅱ（小児） 成育看護実習Ⅱ（母性） 助産学実習 総合実習（地域・在宅）
	42.6時間	介護福祉実習Ⅲ（老人福祉施設）

※ 事前事後指導の時間数は、演習科目扱いとする。

別表第2（第3条関係）

授業形態	1単位当たりの授業時間数	授業科目名
演習	15時間	課題探究
実習	20時間	